中小企業産業大学校

研修ガイドブック

2021

研修プログラムのご案内

施設貸出のご案内

公益財団法人 ふくい産業支援センター
Fukui Industrial Support Center
www.fisc.jp/fiib/

ごあいさつ

～研修ガイドブックの発行にあたって～

全世界で猛威をふるう新型コロナウイルス感染症が我が国に与えた打撃は大きく、経済活動の制限や消費の低迷により、非常に厳しい状況が続いています。全国的に見れば感染拡大が抑えられている福井県内においても予断を許さない状況で、収束の目途が立たない中、企業経営では難しいかじ取りが迫られています。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の感染を抑えるべく「新しい生活様式」への対応が急務となっており、ビジネスにおいてはテレワークやオンライン化の導入など、働き方の新しいスタイルへのシフトが推進されるようになりました。

このような、変化が激しく厳しい経済環境の中でこそ、限られた人材が能力を存分に発揮して活躍できる組織づくりがより一層求められており、有能な人材育成の強化は企業の優位性を高めるための最重要課題であると言えます。

福井県中小企業産業大学校では、昭和 61 年の開校以来、県の人材育成機関として、時流をとらえたビジネスノウハウや、時代を問わず求められる普遍的なスキルを身につけていただくため、経営者層から新入社員まで幅広い階層に対応した研修プログラムを提供して参りました。

このたび、関係各位のご協力のもと、著名な講師陣を招聘し、企業の皆様のニーズに対応した講座を取り揃えた令和３年度の研修プログラムを策定し、冊子にまとめさせていただきました。

企業の皆様におかれましては、当大学校の研修プログラムを、貴社の「人財」育成にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和３年２月

福井県中小企業産業大学校
（福井県商工会議所連合会 会頭）

校　長　伊東忠昭

福井県中小企業産業大学校のご紹介

当大学校は、経済界からの強い要望を受け、行政や産業界、電力業界からの基金をもとに昭和 61 年に開校して以来、経営管理コースや工業技術コースをはじめとする各種集合研修の開催や個別企業のニーズに対応したオーダーメイド研修の開催、研修施設の貸室業務などを通じて、県内企業の人材育成を支援しています。

平成 17 年のふくい産業支援センターとの統合後も、県から指定管理者の指定を受け、引き続き当大学校の運営管理に当たっており、これまでの研修受講者および施設利用者の累計は約 161 万人にのぼります。

令和３年度のカリキュラムは、経営管理コース・工業技術コースを合わせ 41 本のラインナップを揃え 1/4 の講座でオンライン研修も実施します。また、施設に関しましても、新型コロナウイルス対策に万全を期するとともに、テレワークルームを開設するなど、当大学校利用者の皆様のニーズに沿えるよう、更なる満足度の向上に向けて取り組んで参ります。

研修ガイドブック　目次

- 令和３年度　研修プログラム一覧 …… P.1
- 研修体系図 …… P.2
- 令和３年度　新企画の研修のご紹介 …… P.3
- 経営管理コース …… P.5
- 工業技術コース …… P.26
- 学院連携実務講座 …… P.29
- 受講者の評価 …… P.29
- 研修受講申込に関する手続きについて …… P.30
- IT 研修のご紹介 …… P.32
- 福井ものづくり改善インストラクタースクール・リカレント教育支援事業のご案内 …… P.36
- 福井県中小企業産業大学校　施設貸出のご案内 …… P.37
- オーダーメイド研修のご案内 …… P.39
- 令和３年度　研修プログラム一覧（開講月別）……裏表紙

中小企業産業大学校 研修の特長

1 階層別の研修体系と多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修と職種別、テーマ別研修で構成しています。特に、当大学校の特長でもある「ものづくり」分野を中心とした研修は、多彩なラインナップを揃えています。

2 演習・ディスカッション中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。

様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

3 定評のある講師陣によるわかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて 93.6%となるなど、総合的にも高い評価をいただいています。

また、低廉な受講料で、都市部での研修と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

4 長期研修は企業間の異業種交流・人脈構築の場にも

「令和塾」や「福井ものづくり改善インストラクタースクール」「眼鏡製造ベーシック講座」「テキスタイル製造の基礎」といった長期研修は、異業種交流や、ネットワークづくりの場としても活用していただけます。

5 地場産業の知識や技術を習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。

県工業技術センターや福井県眼鏡協会等の協力を得て、研修を運営しています。

6 遠隔地からも参加できるオンライン研修を実施

中産大に来なくても参加できるオンライン研修を導入します。

具体的には、オンライン会議ツール「Zoom」を使った双方向型の研修や、集合研修との同時開催、公開講座のライブ配信などを行います。

7 研修効果を高めるための取組み

受講者満足度がより高まる運営を心がけ、スタッフが研修をオブザーブします。

研修後も、講師への質問の取次ぎや、受講企業へはレポートで受講の様子をお知らせするなど、次の学びにつなげるためのフォローをします。

令和３年度　研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

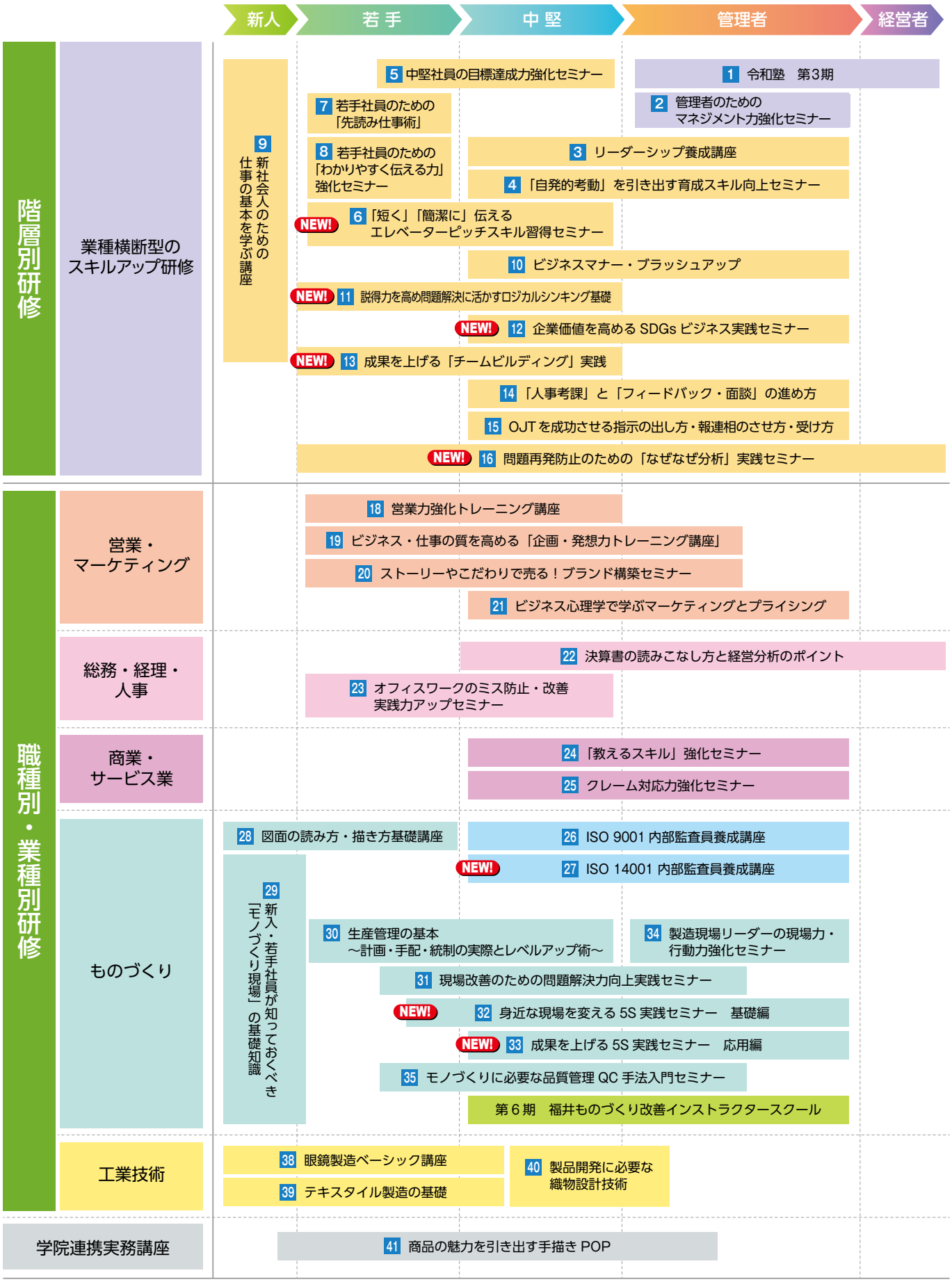
	分野	研修No.	研修名			受講料（消費税込）	定員	日数	研修日	掲載頁
経営管理コース	経営・マネジメント	1	令和塾　第３期			157,300円	25名	12日	7/9～10/28	5
		2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー			32,560円	25名	2日	10/19～10/20	8
	スキルアップ	3	リーダーシップ養成講座			32,560円	25名	2日	7/7～7/8	8
		4	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー　初日（集合研修）			22,000円	25名	1日	6/16	9
			「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー2日目（オンライン研修・初日参加の希望者のみ）	オンラインのみ		8,800円	25名	1日	8/26	9
		5	中堅社員の目標達成力強化セミナー			32,560円	25名	2日	8/5～8/6	9
		6	「短く」「簡潔に」伝えるエレベーターピッチスキル習得セミナー		NEW	22,000円	25名	1日	10/22	10
		7	若手社員のための「先読み仕事術」			30,580円	25名	2日	11/18～11/19	10
		8	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー			22,000円	25名	1日	8/3	11
		9	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座			36,630円	30名	3日	4/8～4/9・10/14	11
		10	ビジネスマナー・ブラッシュアップ			22,000円	25名	1日	9/9	12
		11	説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎		NEW	22,000円	20名	1日	9/28	12
		12	企業価値を高めるSDGsビジネス実践セミナー	オンライン同時開催	NEW	22,000円	20名	1日	10/4	13
		13	成果を上げる「チームビルディング」実践		NEW	22,000円	20名	1日	6/3	13
		14	「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方	オンライン同時開催		22,000円	25名	1日	11/10	14
		15	OJTを成功させる指示の出し方・報連相のさせ方・受け方	オンライン同時開催		22,000円	25名	1日	令和4/3/2	14
		16	問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー		NEW	22,000円	20名	1日	9/3	15
	出張教室	17	嶺南教室			企画中				15
	営業・マーケティング	18	営業力強化トレーニング講座			33,000円	20名	2日	10/26～10/27	16
		19	ビジネス・仕事の質を高める「企画・発想力トレーニング講座」			36,300円	20名	2日	11/8～11/9	16
		20	ストーリーやこだわりで売る！ブランド構築セミナー			20,350円	20名	1日	6/25	17
		21	ビジネス心理学で学ぶマーケティングとプライシング	オンライン同時開催		22,000円	20名	1日	12/10	17
	総務・経理・人事	22	決算書の読みこなし方と経営分析のポイント	オンライン同時開催		32,560円	20名	2日	11/25～11/26	18
		23	オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー			22,000円	25名	1日	9/10	18
	商業・サービス業	24	「教えるスキル」強化セミナー			11,000円	20名	1日	6/10	19
		25	クレーム対応力強化セミナー			20,350円	25名	1日	8/24	19
	ISO	26	ISO9001内部監査員養成講座	オンライン同時開催		36,630円	30名	2日	9/2～9/3	20
		27	ISO14001内部監査員養成講座	オンライン同時開催	NEW	36,630円	25名	2日	10/12～10/13	20
	ものづくり	28	図面の読み方・描き方基礎講座			20,350円	25名	1日	5/11	21
		29	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識			20,350円	25名	1日	4/14	21
		30	生産管理の基本～計画・手配・統制の実際とレベルアップ術～			33,000円	20名	2日	10/7～10/8	22
		31	現場改善のための問題解決力向上実践セミナー			33,000円	20名	2日	11/15～11/16	22
		32	身近な現場を変える　5S実践セミナー　基礎編		NEW	22,000円	20名	1日	12/7	23
		33	成果を上げる　5S実践セミナー　応用編		NEW	22,000円	20名	1日	令和4/3/8	23
		34	製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー			22,000円	25名	1日	6/7	24
		35	モノづくりに必要な品質管理QC手法入門セミナー			33,000円	20名	2日	12/2～12/3	24
	公開講座	36	人材育成関連	オンライン同時開催		無　料	100名	1日	企画中	25
		37	人材育成関連（学院連携）	オンライン同時開催		無　料	100名	1日	企画中	25
工業技術コース	眼鏡	38	眼鏡製造ベーシック講座			44,000円	20名	6日	7/6～8/3・4	26
	繊維	39	テキスタイル製造の基礎			35,200円	25名	6日	5/13～6/1	27
		40	製品開発に必要な織物設計技術			22,000円	15名	4日	6/8～6/17	28
学院連携	学院連携実務講座	41	商品の魅力を引き出す手描きPOP			4,400円	20名	1日	令和4/2/10	29
	第６期　福井ものづくり改善インストラクタースクール（①企業従業員　②企業OB等）					①250,000円 ②50,000円	12名	17日	7/1～9/30	36

▶「オンライン同時開催」は、集合研修とオンライン研修を併用（同時開催）している研修です。
受講要件が集合研修と異なる場合がありますので、４ページおよび各研修ページをご確認ください。

＊受講料は税込

研修体系図

※表内の番号は左ページ一覧表と一致しています。



令和３年度　新企画の研修を紹介します

5S の研修をレベル別に実施

厳しい経営環境下においても生産性向上に貢献できる仕組みづくりとして「5S」をテーマとした研修を、基礎編と応用編に分けて実施します。

No.32 身近な現場を変える　5S実践セミナー　基礎編 P.23

No.33 成果を上げる　5S実践セミナー　応用編 P.23

講師：改善の総合商社 OIDON　代表　中野　竜司 氏

「これから 5S を導入する」「5S を基本から学びたい」といった方向けの基礎編と、「自社の 5S の課題を解決したい」「5S 活動のステップアップを目指したい」とする方が対象の応用編に分けて実施します。

- ☑ 基礎編の学びを実践に移し、さらに応用編を受講してステップアップを図ることができます
- ☑ 演習を中心に進め、職場の「5S 実行プラン」も作成します

「課題解決」「論理的思考」の能力向上にアプローチする研修を実施

課題解決能力の向上を目指し、論理的な思考・原因分析の考え方を学びます。

No.11 説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎 P.12

講師：㈱ワークセッション　代表取締役　鈴木　泰詩 氏

ロジカルシンキングは物事を体系立てて整理するための思考法として企業から注目を集めています。論理的思考と聞くと、我々日本人は先入観から難しいと判断し、敬遠しがちです。この研修では答えを出すべき「問い」を明確に設定し、その問いに対して根拠を伴った「答え」を考えるという一連の流れを基礎から学びます。

- ☑ ロジカルシンキングの基本ルール（ロジシン３原則）を学んで、実務で活用できるようにします
- ☑ ケーススタディでは数学的フレームワーク（MECE）を用いて、要因分析します

No.13 成果を上げる「チームビルディング」実践 P.13

講師：㈱プロカレント　代表取締役　下田　浩貴 氏

不確実性の高い経営環境において、組織が成果を達成するためには「個の力」に加え強い「チームの力」の醸成がカギを握っています。この研修では強い組織を作る「チームビルディング」の手法を学びます。

- ☑ 強いチーム作りに必要な視点や、仕組みづくりの習得を目指します
- ☑ 実際にどのようにチームで問題解決を行うか、演習を行います

No.16 問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー P.15

講師：コンサルソーシング㈱　コンサルタント　石川　秀人 氏

なぜなぜ分析は「トヨタ生産方式」の分析手法の一つで、「なぜ？」を複数回繰り返すことで、真の原因（真因）を究明する問題解決のためのロジカルなフレームワークです。製造業や製造現場だけでなく、全業種、全業態で活用できます。

- ☑ 分析する問題・論点を明確にします
- ☑ 真因を深堀することで、再発防止の仕組みを策定するとともに、自ら考え行動する人づくりに繋げます

社会情勢やニーズを反映させた研修を実施

受講者や企業担当者からの声を反映させた内容、時流に沿ったテーマの研修です。

No.6 「短く」「簡潔に」伝えるエレベーターピッチスキル習得セミナー P.10

講師：㈱ネクストステージ・プロデュース　代表取締役　三神　結衣 氏

スピードが求められる昨今、相手を説得し自分を選んでもらうためには、「如何に短い時間で要点を簡潔に伝えられるか」が鍵を握ります。そんな「エレベーターピッチ」というトーク術を、トレーニングを重ねることで身につけます。

- ☑ 通常の「プレゼンテーション術」とは異なる考え方・テクニックを学びます
- ☑ 「打ち合わせや商談を簡潔にまとめたい」「言いたいことを短いセンテンスで話したい」という方にお薦めです

No.12 企業価値を高める SDGsビジネス実践セミナー P.13

講師：御堂筋税理士法人　代表社員 (CEO)　才木　正之 氏

国連が採択した SDGs（持続可能な開発目標）は、ビジネスにおいて企業価値を創造する上で重要な取組と言えます。この研修では、SDGs の基本的事項や重要性を理解し、企業経営に SDGs を活かすことについて考えます。

- ☑ 「企業経営に SDGs をどのように活かすか」に焦点を当てた研修です
- ☑ 経営戦略・事業戦略の立案や再考を検討している方にお薦めです

No.27 ISO14001内部監査員養成講座 P.20

講師：(一社) 日本能率協会　ISO 研修事業部　主任講師　宮澤　　武 氏

環境マネジメントシステム国際規格 ISO14001 の内部監査員の養成を目的とした研修です。県内企業の皆さまからの要望があり今年度実施することとなりました。ぜひご参加ください。

- ☑ ISO14001 の規格要求事項について解説します
- ☑ 模擬内部監査など、演習も交えながら研修を進めます

オンライン研修のご案内

遠隔地からでも参加可能なオンライン研修を実施します。

No.4 「自発的考動」を引き出す育成スキル強化セミナー P.9

集合研修 (1 日目) で学習したことを職場で実践し、実践したことを振り返るフォローアップ研修 (2 日目) を Zoom による双方向型のオンライン研修（希望者のみ）として実施します。

- No.12 企業価値を高める SDGsビジネス実践セミナー P.13
- No.14 「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方 P.14
- No.15 OJTを成功させる指示の出し方・報連相のさせ方・受け方 P.14
- No.21 ビジネス心理学で学ぶマーケティングとプライシング P.17
- No.22 決算書の読みこなし方と経営分析のポイント P.18
- No.26 ISO9001内部監査員養成講座 P.20
- No.27 ISO14001内部監査員養成講座 P.20

Zoom によるオンライン研修（同時開催）への参加も可能です。

- No.36 公開講座 P.25
- No.37 学院連携公開講座 P.25

講座をライブ配信します。

オンライン研修で必要な機材等

①**端末**（パソコンまたはタブレット）
②**マイクおよびスピーカー**
（端末に機能が備わっていない場合に外付けの機材が必要）
③**インターネット環境**
※②については Zoom による双方向型研修の場合に必要

※その他の研修についても、新型コロナ感染拡大等を理由にオンライン研修に切り替える場合がございます

経営管理コース

研修No. 1

令和塾　第３期

人・組織の成長に貢献する人材を実践的に育成する場

対象者　経営幹部・管理者・後継者

開催期間

令和3年7月9日(金)～10月28日(木)

受 講 料

157,300 円（消費税込）

日数／時間／定員

12 日間／ 77.5 時間／ 25 名

研修のねらい

企業の将来を託される管理者・経営幹部・後継者等を対象に、これからの経営に必要な知識・スキルを、コンサルティング等の経験が豊富な講師陣による講義と演習で学びます。また、どのテーマにおいても、参加者が自部門の業績達成をイメージし、実現していく上での課題を考えて、異業種の参加者との議論を深めることでも成果をあげられるように研修を進めます。

※令和塾受講者は他の研修を半額で受講できます。
詳しくはお問い合わせください。

	開催時期	プログラム	講 師
1日目	7月9日(金) 9:30－16:30 6.0H	**■オリエンテーション**	
		■自己紹介 **■マインドセット** ・研修に参加する姿勢／管理者のあるべき姿とは	㈱マネジメント・ラーニング 代表取締役　久保田 康司 氏 【オンライン参加】
		■名刺交換	
		■経営者講演会 1 全社員参加型経営　Ｉビジョン経営	清川メッキ工業㈱ 専務取締役　清川　卓二 氏
		■経営者講演会 2 “会社作り”のためのヒトづくり	武生特殊鋼材㈱ 代表取締役社長　河野　通郎 氏
2日目	7月15日(木) 9:30－17:00 6.5H	**■目標の設定と取り組み方** ～自社・自組織の課題を抽出し、目標を設定する ・問題と課題とは ・論理的思考で課題を抽出する ・目標達成に向けた取り組み方 ・設定した目標の発表と共有（ディスカッション）	㈱マネジメント・ラーニング 代表取締役　久保田 康司 氏
3日目	7月27日(火) 9:30－17:00 6.5H	**■業績を確実にするためのマネジメント** ・リーダーに必要なマネジメント能力とは ・業績を確実にするためのマネジメントの原則 1　目標のマネジメント…目的と成果は明確か 2　計画のマネジメント…組織の計画と個人の計画 3　組織のマネジメント…メンバー選出と役割分担 4　進捗のマネジメント…具体的な成果物でﾁｪｯｸする 5　意欲のマネジメント…意欲付けと都度評価 6　育成のマネジメント…学習する組織作り 【総合ケーススタディ】	㈱コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役　関根　利和 氏
4日目	7月28日(水) 9:30－17:00 6.5H		
5日目	8月18日(水) 9:30－17:00 6.5H	**■問題解決に活かすロジカルシンキング** ・ロジカルシンキング（論理的思考法）とは ・問題解決を導く基本ステップ 課題特定力（＝イシュー）/ 表層問題と本質問題 ・短絡的思考に陥らないための考える枠組み 「MECE ／フレームワーク思考」 ・問題解決のために使える３つの思考道具	ビジネス　ディベロップ　サポート 代表　大軽　俊史 氏
6日目	8月19日(木) 9:30－17:00 6.5H	**■勝てる会社の事業戦略とマーケティング戦略** ・事業戦略コンセプトとは？ ・戦略策定に必須の環境認識の重要性と方法 ・マーケティングと経営戦略・事業戦略との関連性 ・マーケティング戦略とマーケティング戦術 ・マーケティング戦略の立案【ケーススタディ】【事例研究】	
7日目	9月1日(水) 9:30－17:00 6.5H	**■フォローアップ** ・目標達成に向けた取り組みの進捗状況の確認 （発表、共有） ・成果発表会に向けたさらなる取り組み	㈱マネジメント・ラーニング 代表取締役　久保田 康司 氏

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

	開催時期	プログラム	講 師
8日目	9月16日(木) 9:30－17:00 6.5H	**■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力** ・自組織の強いところ、改善すべきところ ・変革型リーダーシップとは？ ・組織ぐるみの変革のために ・部下のモチベーションマネジメント ・部下が求める上司とは？　期待と役割 ・部下を納得させ、自律性を促す ・部下の可能性を広げるほめ方・叱り方 ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化	㈱Y's オーダー 代表取締役 藤野（ふじの） 祐美（ゆみ） 氏
9日目	9月17日(金) 9:30－17:00 6.5H		
10日目	10月1日(金) 9:30－17:00 6.5H	**■価値を高めるブランディング戦略** ・ブランディングとは ・自社・商品・サービスの強みを発信する 　メディアに取り上げられる発信法 　実践型プレスリリース作成 ・社員一丸で構築する自社ブランド作り	㈱DDR 代表取締役 安藤（あんどう） 竜二（りゅうじ） 氏
11日目	10月21日(木) 9:30－17:00 6.5H	**■相手の心が動き、納得するプレゼンテーション** ・プレゼンテーションを成功させる３要素 ・パワーメッセージを生み出すには ・相手が納得でき、印象に残るシナリオの型 ・注意を引く効果的なオープニングとは ・心をつかむ話し方	㈱ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 三神（みかみ） 結衣（ゆい） 氏
12日目	10月28日(木) 9:30－17:00 6.5H	**■成果発表** ・目標達成に向けた取り組みの発表とディスカッション ・令和塾の学びを行動に移し会社の発展に貢献する	㈱マネジメント・ラーニング 代表取締役 久保田（くぼた） 康司（やすし） 氏

講師陣

清川メッキ工業㈱
専務取締役 清川（きよかわ） 卓二（たくじ） 氏

1990年福井大学卒業。現・パナソニック㈱を経て1993年清川メッキ工業㈱に入社。1997年同社が開始した「めっき教室」や2006年の福井商工会議所青年部による「お仕事探検隊 アントレ・キッズ」に関わり、2011年経済産業省「キャリア教育アワード」の受賞（めっき教室：優秀賞、アントレ・キッズ：最優秀大賞）に貢献。また、2014年「いちばん大切にしたい会社大賞」の中小企業庁長官賞の受賞を導いた。キャリア教育に精力的に取り組み、現在、社員と会社の各成長を紐づける「Ｉビジョン経営」を展開。2017年文部科学省・長田徹氏等との共著「新時代のキャリア教育」を出版した。

武生特殊鋼材㈱
代表取締役社長 河野（こうの） 通郎（みちろう） 氏

2000年富山大学経済学部卒業後、㈱不二越での営業職勤務を経て2008年武生特殊鋼材㈱に入社。営業担当として国内外の様々な案件に関与し、2012年第24回中小企業優秀新技術・新製品表彰奨励賞受賞に貢献。2014年より現職に就任し、2015年経済産業省「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選定、2016年に第32回素形材産業技術賞素形材センター会長賞、2017年に第12回福井県科学学術大賞特別賞受賞。現職就任時に作成した「10年後のビジョン」における人材育成の取組を最重要視し、社内活性化を図っている。

㈱コンサルティング・フェア・ブレイン
代表取締役 関根（せきね） 利和（としかず） 氏

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。山梨学院大学経営情報学部の特別講師。数多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。特に人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。"難しい話をわかりやすく"がモットー。

ビジネス　ディベロップ　サポート
代表 大軽（おおかる） 俊史（としちか） 氏

同志社大学商学部卒業。マーケティング会社での営業・企画を経て、日本総研ビジコン、日本総合研究所にて経営コンサルティング活動に従事。その後独立し、ビジネス ディベロップ サポートを設立。ビジョン＆事業戦略からマーケティング戦略、組織戦略、人事戦略という、経営戦略の一連のプロセスをワンストップで構築支援している。経営の最大課題は、人材のモチベーションマネジメントであると考え、「人を惹きつける情熱を持った人材を養成する」ことが指導モットー。

㈱Y's オーダー
代表取締役 藤野（ふじの） 祐美（ゆみ） 氏

オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ（現コニカミノルタ）、プロクター・アンド・ギャンブルファーイーストインク社人事部勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画。更に関連会社２社を立ち上げ、取締役に就任。アジア太平洋地域人事統括として、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティ・メンタルヘルスマネジメント・コミュニケーション等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。

㈱DDR
代表取締役 安藤（あんどう） 竜二（りゅうじ） 氏

1971年３月愛知県岡崎市生まれ。老舗材木屋出身の異色のブランディングプロデューサー。材木屋時代に、社内ベンチャーで行った家具ブランドが全国で話題となり、その後海外でも展開を行う。2006年地域を元気にする事を目的に元気創造集団株式会社DDRを立ち上げる。社員を巻き込む独自の実践的なブランド理論を確立して、年間100回以上の講演・セミナーを行い500以上の中小企業のブランディングに携わっている。

㈱ネクストステージ・プロデュース
代表取締役 三神（みかみ） 結衣（ゆい） 氏

大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に㈱ネクストステージ・プロデュースを設立。数々の現場体験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのための体感型トレーニングを確立する。

コーディネータ▶目標達成への取り組みに対するアドバイス、相談対応、成果発表に向けたフォローアップを行います。

㈱マネジメント・ラーニング
代表取締役　博士（政策科学）
久保田（くぼた） 康司（やすし） 氏

関西学院大学大学院商学研究科修了（MBA）。神戸大学大学院経営学研究科修了（MBA）。 同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程後期課程修了(博士)。大学卒業後、カネボウ㈱に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である㈱ユー・エス・ジェイ開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBCコンサルティング㈱に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年㈱マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役に就任。

受講をご希望の方はP.30の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

次ページ：研修の特長と流れを紹介

『令和塾』の特長と流れ

1. 経営に必要な知識・スキル・考え方を身につける

・これからの企業経営に求められる力を実践的なプログラムで養成します。
・全国的に活躍する実力ある講師陣が、豊富な実績に基づき、分かりやすい講義・指導を行います。
・研修はグループワークが中心。他の受講者との活発な議論を通し、「学び」を深めます。

コンセプチュアルスキルを身につける

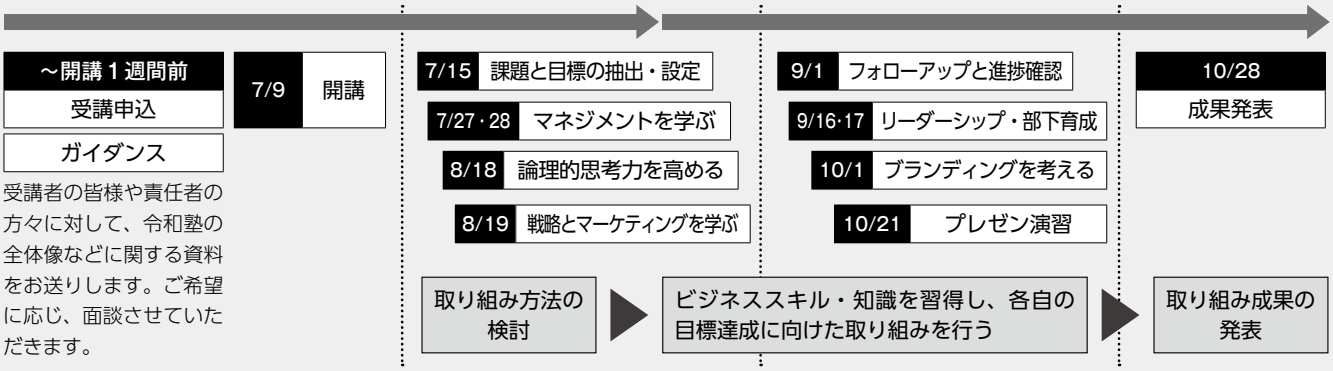
企業の中核を担う人材にとって必要な能力に、「コンセプチュアルスキル」があります。「物事の本質を見抜く概念化能力」を指し、洞察力、状況判断能力、俯瞰力、論理的思考、問題解決能力等が挙げられます。これらの能力を、各プログラムを通して身につけます。

2. 学びを主体的に実践に活かす人材を育成する

・学びを主体的に実践に活かすマインドを醸成するため、各自が自社・自組織を念頭に課題と目標を設定し、期間中の学びを通して目標達成に向けた取り組みを実践。最終日に成果を発表します。
・目標の設定から達成に向けた取り組み、成果発表に至るまでを、コーディネータが丁寧にサポートします。
・受講者同士のディスカッションとフィードバックを重視し、各自の取り組みに反映します。

【設定する目標について】

自社・自組織において解決すべき課題（主に、期間中に学ぶプログラムに関する分野）に対して、令和塾終了時あるいは終了後の一定時点で達成すべき目標を設定し、最終日に、取り組んだ内容と目標に対する結果を発表します。



研修風景

令和２年度の令和塾から

受講者の声

・何回かに分けて多方面からの意見を取り入れることで記憶に残りやすく勉強になった。
・活発な意見交換やケーススタディを通して、仕事に対してモチベーションが高くなった。
・マネジメントにおける考え方や手法等を学べて非常に良かった。学んだことを１つでも多く実践できるようにしたい。
・経営者が最低限度できないといけない内容で自分に合っていた。課題はたくさんあるが、振り返りやアウトプットを一つひとつ着実に進めていきたい。

研修No. 2

管理者のためのマネジメント力強化セミナー

本質を捉える力を身につける

対象者　管理者

開催期間

令和３年10月19日(火)・20日(水)

受 講 料

32,560円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12時間／ 25名

講師

㈱コンサルティング・フェア・ブレイン

代表取締役　**関根（せきね） 利和（としかず）** 氏

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。“難しい話をわかりやすく”がモットー。

研修のねらい

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく、最適な仕事の進め方を理解することが必要です。

この研修では、マネジメントの原理原則や本質を捉える考え方（コンセプチュアルスキル）を、ケーススタディを通して具体的に学びます。

プログラム（各日 9:30 ～ 16:30）

■マネジメントの基本
- グローバル競争下でのリーダーシップ
- 管理者が取り組むべき課題

■業績を確実にするマネジメント７原則【ケーススタディ】

①目標設定する
目的と成果は明確か
②計画、実行する
プロセスを定義する
③組織化する
人材に役割を与え合意する
④進捗を管理する
具体的な成果物でチェックする
⑤コミュニケーション能力を伸ばす
結果とプロセスと進捗状況を共有する
⑥モチベーションを高め維持する
自律的と他律的意欲付け、都度評価
⑦計画的に育成する
あらゆる場面で意図的に部下の成長を促す

受講者の声

- 具体的な目標・目的の設定とそのスケジューリングの大切さを理解できた。プレイヤーになりがちなので、管理していく方向にもっとシフトしていかねばと思った。
- 自分の職場、立場に置かれたときにできていない所が理解できた。
- ケーススタディが題材なので、やるべきことが具体的にイメージしやすかった。

研修No. 3

リーダーシップ養成講座

チームのパフォーマンスを最大限に引き出す条件とは

対象者　管理者・中堅社員

開催期間

令和３年７月７日 (水)・８日 (木)

受 講 料

32,560円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12時間／ 25名

講師

SUMI 人材教育開発研究所

代表　**角（すみ） 幸子（さちこ）** 氏

日本航空勤務後、大学講師を勤めるとともに、教育機関にて研修事業に携わる。その後、SUMI人材教育開発研究所を設立。「熱意をもって支援し続ける心」をモットーに、プロジェクト推進支援コンサルタントや、中堅から管理職までの研修を数多く手がける。専門分野はリーダーシップ、部下育成、ファシリテーション等。豊富な経験と、心理分析士、産業カウンセラー、労務管理士等の資格を活かした、納得性の高い受講者参加型の講義には定評がある。

研修のねらい

チームで成果を出すには、主体的に行動するメンバーと、周囲を巻き込みながら目標達成へ導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、リーダーシップ発揮の仕方、メンバーへの効果的な指示･指導･育成方法について具体的なステップをつかみます。ゲーム、ケーススタディ、自己診断チェック、ロールプレイングなど多様な演習を織り交ぜて深い気づきを引き出します。

プログラム（各日 9:30 ～ 16:30）

■環境変化と期待されるリーダー像
- 企業を取り囲む環境変化
- 今求められる働き方とリーダーシップ

■優れたリーダーの条件とは
- チームパフォーマンスの促進・阻害要因
- 優れたリーダーの３条件
- 自己分析で自己の強み、弱みを整理する
- テレワーク時代に求められるリーダーシップ

■リーダーシップ発揮の３ステップ

①信頼を構築する
②ゴールを設定し浸透させる
③メンバーの力を引き出す

■職場実践に向けて　目標設定
- 目標設定の仕方、考え方

受講者の声

- 自分の今の行動では、周りはついてこられないと、改めて考えるきっかけになった。
- 特に下からのリーダーシップの発揮の重要性、後輩への承認、成功体験させることの大事さを学んだ。
- チームでの目的共有は重要で、機会があるごとに伝えるべきだと思った。

受講をご希望の方は P.30の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 4

「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

教えて引き出す、効果的な育成法とは

対象者　管理者・中堅社員

オンラインでフォローアップ研修（希望制）

開催期間

1日目：令和3年6月16日（水）
2日目：令和3年8月26日（木）

受講料

1日目：22,000円（消費税込）
2日目：　8,800円（消費税込）（希望制）

日数／時間／定員

2日／9時間／25名

講師

ディレクターズ㈱
代表取締役
世代交代コンサルタント　**井上（いのうえ）　安立（やすはる）** 氏

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。
幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研修のねらい

自ら考え行動できる人材を育てることは、企業全体の力になります。管理者やリーダーが、自発的な行動を引き出すコミュニケーション力を身につけることで、部下はスムーズに目標を達成し、自信をつけ成長します。

この研修では、1日目に集合研修として、育成を効果的に行うたの「6つの基本能力」をティーチング（教える力）とコーチング（引き出す力）をベースに学びます。そして、学んだことを職場にて実践し、2日目にオンライン会議ツール「Zoom」を使った振り返り研修を行って、育成スキルのステップアップを目指します。
※①1日目のみ、②1日目＋2日目 のいずれかの参加を選択していただきます。

プログラム（1日目 9:30～16:30／2日目 13:30～16:30）

【1日目：集合研修】
■部下育成におけるあなたの課題は何か
■管理者の役割と部下育成の重要性
・業務と人のマネジメントを両立させる
・ティーチングとコーチング
■部下育成をする場面
・業務の中で意図的にOJTを進める
・効果的な指導法／教え方の4段階
・褒める、注意する基本
■6つの「育成」基本能力
①観察力　②関係構築力　③傾聴力
④質問力　⑤伝える力　⑥承認力
■現場で実践できるPDCA面談実習
・育成と業務目標の達成を両立する

【2日目：オンライン研修】
・部下育成の実践における振り返りと解決策【議論】
・部下育成計画書はこう活用しよう【講義】
・部下のタイプ別関わり方【ケーススタディ・議論】
・PDCA面談の効果的な進め方【講義・議論】
・学びの整理と現場での実行計画【議論】

受講者の声

・苦手な部下のタイプ別対応を学び、今後の接し方についてとても納得できた。
・部下に対する資料の提供やフォローアップの方法など、育成のベースを学べた。
・後輩との接し方や伝え方の工夫の仕方、褒めることの大切さ、コミュニケーションを理解した。

研修No. 5

中堅社員の目標達成力強化セミナー

組織の中核となる人材をめざす

対象者　中堅社員

開催期間

令和3年8月5日（木）・6日（金）

受講料

32,560円（消費税込）

日数／時間／定員

2日間／12時間／25名

講師

㈱ビジネスプラスサポート
パートナー講師　**片桐（かたぎり）　あい** 氏

1992年 サン・マイクロシステムズ㈱（現 日本オラクル㈱）に入社。コールセンター業務・リーダー職を経て、業務改善プロジェクト・マネージャとして、日本のみならず海外のメンバーとも連携し、様々な企業の課題を解決。その際、手法として「シックス・シグマ」を取り入れる。また、2002年以降は、社内の人材育成部署を立ち上げ、エンジニアの成長に貢献。延べ1,000人の人材育成に関わる。日本オラクル㈱では、女性活躍推進チーム（Oracle Women's Leadership）の活動を通して女性リーダーの輩出のためのトレーニングやワークショップを運営。

研修のねらい

中堅社員は、企業の将来を担う人材として重要なポジションにあり、次のステップへと成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。

この研修では、中堅社員への役割期待を理解した上で、自律的に動き、周りを巻き込み、“協働”で目標を達成するために必要な力を身につけます。

プログラム（各日9:30～16:30）

■中堅社員の役割期待の理解
■目標設定のコツと原則
・目標達成のために必要な力とは？
■セルフマネジメント力を高める
・リーダーシップの第一歩は自己マネジメント
・リーダーシップとフォロワーシップ
・自律性を高めるためのマイチャレンジ
■コミュニケーションマネジメント力を高める
・上司の意向を察知する3つの力
・上司を巻き込む力を高める
・上司が求める「報・連・相」とは
■後輩を巻き込む力を高める
・大切なことは“人を知ること”
・承認力を指導に生かす
・後輩のタイプ別指導法　【ケーススタディ】
■タイムマネジメント力を高める
・生産性の高い仕事を実現する
・業務に「翻弄」されるのではなく「マネジメント」する
・今より効率を上げる仕事の進め方
■論理的思考力を高める
・なぜ論理的思考が必要なのか
・「論理的思考」と「創造的思考」のバランス
・思考を整理し組み立てる
・フレームワークで考える
■問題を解決するには
・問題とは“現状とあるべき姿のギャップ”
・問題解決のステップ
・“なぜなぜ分析”で「深く」探る
■行動宣言・目標宣言

受講者の声

・リーダーシップ・部下育成・タイムマネジメントなど、必要なスキルを網羅的に学ぶことができた。
・難しい用語は使わず、現場感覚で講義をされていて、分かりやすかった。
・後輩育成について意見交換ができ、有意義な時間だった。

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 6

「短く」「簡潔に」伝えるエレベーターピッチスキル習得セミナー

対象者　中堅・若手社員

NEW

開催期間

令和３年 10 月 22 日 (金)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 25 名

講師

㈱ネクストステージ・プロデュース

代表取締役　三神 結衣（みかみ ゆい）氏

大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002 年に㈱ネクストステージ・プロデュースを設立。数々の現場体験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのための体感型トレーニングを確立する。

研修のねらい

スピードが求められ、誰もが忙しい現在のビジネスシーンにおいて、相手はいつでも悠長にあなたの話を聞いてくれるわけではありません。相手に「あなた以外の選択肢」が常に存在する中、30 秒ほどの短時間でいかに自分を選んでもらうか。その勝負を左右する「エレベーターピッチ」というスキルが重要性を増しています。

この研修では、エレベーターピッチの実習を中心にトレーニングを重ね、短時間で簡潔に要点を伝えるとともに、自分や自社の商品・サービスに興味を持ってもらうためのトーク術を磨きます。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■チャンスを作る必殺技「エレベーターピッチ」とは
- 今、なぜエレベーターピッチが必要なのか
- エレベーターピッチの効果とメリット
- “プレゼン”と“ピッチ”の違い
- エレベーターピッチの例
- ビジネスシーンでの応用

【ワーク】【ディスカッション】

■エレベーターピッチを作る流れ

■シンプルに一瞬で伝える為に必要な要素
- 簡潔なプレゼンはこう作る！
- 構成と順序　【実習】
- 文章を短くシンプルに！　【実習】
- 簡潔に伝える要約テクニック　【ワーク】

■瞬間でもっと聞きたいと思わせる鍵

【実習】
- 話し方は重要
- 共通のメリットを見つけ出す
- インパクトの作り方

■エレベーターピッチの型を作る

【ケーススタディー】
- エレベーターピッチを組み立てる【実習】

■エレベーターピッチで相手を惹きつける

【総合実習】
- エレベーターピッチを使ってプレゼンをする

■シンプルにコンパクトに話す
- 日常の話し方を意識する
- 聞き手を引き込むための 2 つの勇気

エレベーターピッチとは　シリコンバレーで生まれた究極のプレゼンテーション方法で、エレベーターに乗っている 15 秒～ 30 秒という短時間で、興味を引いてもらうテクニック。単に「早く短く」語るのではなく、「もっと聞いてみたい！」と思ってもらうためのトーク術。

研修No. 7

若手社員のための「先読み仕事術」

さらに仕事力を高め自律型社員をめざそう

対象者　若手社員

開催期間

令和３年 11 月 18 日(木)・19 日(金)

受 講 料

30,580 円 (消費税込)

日数／時間／定員

2 日間／ 12 時間／ 25 名

講師

エンパワーモチベーション

代表　北川 和恵（きたがわ かずえ）氏

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012 年、独立。実務研修、ヒューマンスキル研修、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研修のねらい

「指示待ち」ではなく相手の望んでいることを察し、自ら考え行動する社員が求められています。そのためには、上司からの指示の内容を正しく理解し、意欲的に仕事に取り組み、より効率のよい進め方を検討しつつ、チームに貢献していく姿勢が大切です。

この研修では、「上司からの指示の受け方」、「報告の仕方」などの仕事の基本を確認した上で、気配り・段取りの行き届いた仕事の仕方を学びます。

プログラム（各日 9:30 ～ 16:30）

■まずは仕事の基本を押さえておこう！
- 顧客満足、上司満足を意識する
- 「先読み」は付加価値を高めること
- なぜ「報告・連絡・相談」が重要なのか

■先読み対応で会社の利益に貢献する
- 期待通りの仕事+アルファを先読みする
- その言葉遣い間違っていませんか？
- 先読み電話対応・来客対応

■仕事の成果を左右するコミュニケーション
- コミュニケーションギャップが起こる原因
- 意図と解釈の違いを無くす 5 つの方法

■段取り力を高めてスピードアップ
- 改善意識を持って生産性を上げる
- 仕事の質、量、投下時間

■モチベーションは自分で管理する
- セルフコントロールで活き活きと仕事をする

受講者の声
- 近くの手段や目的を見るのではなく、全体を見ることで違う視点でアプローチできることが分かった。
- 実際にゲームを通して、上司の大変さ、部下の不安を実感できた。
- ES の満足度が高くなければ、CS を高くすることはできないと分かった。

受講をご希望の方は P.30 の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 8

若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

ビジネス基礎力を鍛える！納得感を高める「話し方」「書き方」

対象者　若手社員

開催期間

令和３年８月３日（火）

受 講 料

22,000 円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／ 25 名

講師

㈱ワークセッション

代表取締役　**鈴木（すずき） 泰詩（たいし） 氏**

前職のリクルート京滋総代理店にて総務・企画室を経て2007 年に独立。現在は企業の採用／育成／評価制度設計を支援する中小企業向け人事コンサル業務、及び大手・学校法人／財団法人など幅広い組織に対して階層別スキル研修の開発及び登壇業務を行う。専門は「組織行動論」。特に理念浸透を組織成長のフレームとした考え方は、多くの中小企業経営者から支持を集めている。

研修のねらい

「上司はなぜ、私の話をわかってくれないのだろう…」そんな風に感じたことはありませんか？「わかりやすく伝える」には基本があります。

この研修では、「話す」「書く」の両面から、ビジネス基礎力である「伝え方」の基本を学び、納得感を高める「伝える力」の強化をめざします。身近なケースワークで体感しながら自分の伝え方の課題を見つけ、具体的な改善につなげます。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■ビジネスに不可欠な「伝える力」
- 「伝え方」が悪いことで失う２つの大切なもの
- 意思疎通不足の責任は「発信者」にある

■「伝える力」の基本は「論理的思考力」
- わかりやすく伝える為に必要な4つのルール
  【ケース】スイカは野菜か果物か ?!
- 「〇〇化」できれば「伝える力」は更に強化される
  【ケース】美味しくないラーメン屋さんの原因を探ろう！

■納得感を高める「話し方」
- 報告業務に必要な「状況判断マトリクス」
- 報告業務に必要な「伝え方フレームワーク」
  【ケース】質の高い報告に修正しよう
- 理解はできても、実践できない「話し方」の難しさと対処法

■納得感を高める「書き方」
- 文章の目的・テーマを考えることで「背骨」ができる
- 文章の縦の構造と横の構造をイメージする
  【ケース】あなたの仕事を文章で表現してみよう

■伝える力を仕上げる究極のエッセンス
- 仕上げは「相手の立場に立ち切ること」
- 電話連絡メモで「気配り度」をチェックしよう

受講者の声

- 伝え方のどの情報が不足していたか、何が曖昧になっていたかを知ることができた。
- 「伝える」という事に役立つ考え方を知ることができ、今後の報告業務に活かしたい。
- フレームワークを使うやり方が大変勉強になった。

研修No. 9

新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

社会人・組織人として意識を醸成し、６ヵ月間で実力をつける

対象者　新入社員

開催期間

令和３年４月８日(木)・９日(金)、10月14日(木)

受 講 料

36,630 円（消費税込）

日数／時間／定員

３日間／ 19.5 時間／ 30 名

講師

キャリアアップ・ラボ㈱

人材育成インストラクター　**小南（こみなみ） 真純（ますみ） 氏**

13 年間のホテル実務において、米国留学により培った語学力を活かしながらフロントレセプション業務、予約、販売客室売り上げ管理業務等を通じて接客、接遇、CS 推進についての知識、経験を蓄積。ゲストリレーションズマネージャーとして、国内外の要人宿泊時のアテンド、サービスクオリティー向上に尽力。同時に部下育成計画作成、実施、人事考課、及び労務管理業務を通じてマネジメント力を培う。

研修のねらい

社会人・組織人としての意識を醸成し、社会人として必要なビジネスマナーを「知っている」から「わかる」「できる」にステップアップを図ります。そして、周囲と協働し仕事の成果を出すために欠かせないコミュニケーションスキルを身につけます。

また、フォローアップ研修では、入社後約半年間の自分について客観的に振り返り、さらなる成長に向けたモチベーション向上を目指します。組織の一員として成長し成果を出していく上で必要な「仕事のスタンス」を整え、研修で学んだことについて、現場での体験から浮かびあがった疑問点をクリアにすることで成長に繋げます。

プログラム（各日 9:30 ～ 17:00）

【１日目・２日目】

■組織の一員としての考え方と心構え
■ビジネスマナーの目的と重要性
■信頼されるビジネスパーソンとしての基本行動を身に付ける
■信頼感を与える電話応対
■まとめ
■１日目の振り返り
■来客応対　他社訪問時のマナーの基本
■ビジネス文書の基本とＥメールのマナー
■チームに貢献する仕事の進め方と報告・連絡・相談と確認
■期待に応え成長するために

フォローアップ　【３日目（半年後）】

■半年を振り返り成長へ繋げる
■ビジネスパーソンとしてのスタンスを確認する
■周囲と協働するためのコミュニケーション報告・連絡・相談と確認を振り返る
■変化を味方につけ成長するために
■なりたい自分に向かうために

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 10

ビジネスマナー・ブラッシュアップ

対象者　中堅社員・育成担当者

開催期間

令和３年９月９日 (木)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 25 名

講師

キャリアアップ・ラボ㈱

人材育成インストラクター　井上（いのうえ）　舞（まい）氏

10 年間教員としての実績を積み、その活動を評価され、教育委員会や大学などで多数の講演活動経験を持つ。現場の課題解決に導く独自の施策と実践テクニックに定評を得ていた。現在は、育成の経験を活かし、人材育成インストラクターとして活動中。提案型の研修を得意とし、「納得感が高く、自然と行動変容につながる」と高く評価されている。

研修のねらい

顧客心理を理解し、行動変容へとつなげるには、常に向上心を持って学び続けられる自主性を持った意識改革が必要となります。

この研修では、一流のビジネスパーソンに必要不可欠なマインドセットを身につけることで、部下や後輩への指導の仕方のポイントを習得するとともに、ビジネスマナーの基礎を学び直し、ロールプレイングを通して、応用力と対応力を身につけます。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■一流のビジネスパーソンとしての心構え
- 「7 大意識の重要性」

■「あの人、別格！」と思わせる 5 つの基本行動の徹底習得 !!
- 挨拶・表情・態度・身だしなみ・言葉遣い

■第一声で会社のイメージは決まる！ 電話応対で顧客満足度を高めるコツ
- 電話の特性を理解する ～ 5 つの特性と 3 大意識～
- 瞬時に伝わる「伝言メモ」の書き方

■お客様に忘れられない来客応対と訪問時の秘訣
- 訪問時の準備と心構え
- 来客応対は「5 つのポイント」を極める

■お客様のために「何が」できますか？ ～記憶に残る人になれ～
- 話すことよりも「聴く」ことが大切
- 期待を超える　対応力＋結果

■自分らしく輝くために
- すべての組織は「ONE TEAM」
- 人と比べず自分の目標と向き合う

研修No. 11

説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎

対象者　中堅社員・若手社員

NEW

開催期間

令和３年９月 28 日 (火)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6.5 時間／ 20 名

講師

㈱ワークセッション

代表取締役　鈴木（すずき）　泰詩（たいし）氏

前職のリクルート京滋総代理店にて総務・企画室を経て 2007 年に独立。現在は企業の採用／育成／評価制度設計を支援する中小企業向け人事コンサル業務、及び大手・学校法人 / 財団法人など幅広い組織に対して階層別スキル研修の開発及び登壇業務を行う。専門は「組織行動論」。特に理念浸透を組織成長のフレームとした考え方は、多くの中小企業経営者から支持を集めている。

研修のねらい

利害関係者をなかなか説得できないといった対人面での課題や、日常業務が効率的に遂行できないといった実務上の課題を、最短距離で解決してくれるのが「ロジカルシンキング」です。これを身につけることで、自らの発言に説得力が増すことはもちろんのこと、課題解決のアイデアを合理的・論理的・効果的・効率的に導き出すことに繋がります。

この研修では、ロジカルシンキングの基礎知識を理解するとともに、各種フレームワークを活用した演習を豊富に行うことで、ロジカルシンキングの実践力を養います。

プログラム（9:30 ～ 17:00）

■ロジカルシンキングとは
- 結論に説得力を持たせることで巻き起こるメリット ～議論の曖昧さを排除する～
- ロジカルシンキングの基本ルールとは ～ロジシン 3 原則～

■構造化のテクニック
- ロジカルシンキングに用いる 4 つの型「樹形図」「マトリクス分析」「フロー図」「関係図」
- 効果が最大化される課題解決手法
- 課題解決手法プロセス ～ 7 STEP Approach ～
- ファクトを特定、問題を課題形成化する

■数学的フレームワーク
- 要因分析における数学的フレームワーク「MECE」 ～あの店のラーメンがおいしくない理由
- 講師泣かせなケーススタディ 「なぜ、今日の研修は眠くなるのか…？」
- 特定したファクトを「樹形図」の型を活用して要因分析をしてみる

■真因特定と対策
- 関連性を排除する「論理的思考」 ～マトリクス分析から～
- 関連性を許容する「連関図法」
- 連関図法によるコアファクターの特定 【ケース演習】

受講をご希望の方は P.30 の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 12

企業価値を高める SDGsビジネス実践セミナー

オンライン同時開催

～今、なぜ SDGs への取り組みが必要なのか～（入門編）

対象者　管理職・中堅社員

NEW

開催期間

令和３年 10 月４日 (月)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

１日／６時間／会場 20 名

講師

御堂筋税理士法人

代表社員（CEO）　才木（さいき） 正之（まさゆき） 氏

大阪府立大学経済学部経済学科卒業後、税理士小笠原士郎事務所入所。財務管理をバックボーンに、経営計画の策定から実行管理、企業変革、会議指導を中心としたコンサルティング業務を行い、成果を上げる。特に若手経営者との取り組みでは、世代も近く外部ブレーンとして高い評価を受けている。またセミナーでは、商工会議所・各種団体・住宅資材メーカーなどの講演で、ユーモアあふれる講義スタイルとわかりやすい語り口に定評がある。著書に『2020 年の会計事務所の経営戦略』（共著／中央経済社）などがある。

研修のねらい

SDGs は「持続可能な開発」を目指して国連で採択された、2030 年までに世界中で取り組まなければならない国際目標です。大企業の多くが既に導入あるいは取組を検討している一方で、中小企業ではほとんど取り組まれていないのが現状です。これからの中小企業にとっても、SDGs は「新たな勝ちパターン実現のための戦略」であり、持続可能性をもって成長発展を遂げるためには、SDGs を実践する経営計画が欠かせません。

この研修では、自社の経営計画と SDGs をどう結び付けるのか、その戦略を立てるための考え方やフレームワークを演習を交えながら学びます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
希望者は Zoom による研修に参加できます。オンライン研修においても、集合研修と同様に、受講者同士のワークを行います。ただし、受講料は同額で、一定数のオンライン受講申込があった場合にオンライン研修が成立します。

プログラム（9:30～16:30）

■企業経営と SDGs との関係性を理解する
- SDGs とは何か？
- 自社の経営理念と SDGs とはマッチしている
- 社会の問題解決のシステムが企業である

■自社の経営計画と SDGs をどう結び付けるのか
- 中小企業が SDGs に取組む５つの魅力
- 中小企業が SDGs に取組む５つのポイント
- 明文化や可視化することが価値になる

■経営戦略はニッチ No1 を目指すこと
- ミッション・バリューの目標の明確化
- 戦略の立案
  ～戦略とはニッチ Only 1 の持続的競争優位性構築である～
- 組織の組み立て
- 人材と人事・経理・財務の課題を考える
- 経理と財務の課題と方針

■ドラッカー流８つのビジョン設定
- マーケティングとイノベーション
- 生産性、知識人財、資金資源とマネジメントシステム
- 社会責任（SDGs）と利益責任

■４つの戦略フレームワークで事業戦略をブラッシュアップ
- SWOT 分析で全体像チェック
- ３C 分析で差別化チェック
- バリューチェーン分析でサービスイノベーション
- ビジネスモデルキャンパスで総チェック

研修No. 13

成果を上げる「チームビルディング」実践

～目標に向かって主体的貢献意欲を発揮する強いチーム作りを目指す～

対象者　リーダー・中堅・若手社員

NEW

開催期間

令和３年６月３日 (木)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

１日／６時間／ 20 名

講師

㈱プロカレント

代表取締役　下田（しもだ） 浩貴（ひろたか） 氏

金属加工メーカーに勤務後、1994 年に経営コンサルタントとして独立。教育制度の導入支援や、現場改善指導など指導実績は延べ 2000 社を超える。マネジメント理論、マーケティング理論の大学講師や、階層教育研修など、セミナー講師としての活動も行っている。

研修のねらい

「チームビルディング」とは、同じ一つのゴールを目指し、複数のメンバーが個々の能力を最大限に発揮しつつ一丸となって進んでいく、効果的な組織づくりやチームをまとめるためのマネジメントスキルの一つです。不確実性の高い経営環境において、組織が成果を達成するためには、「個の力」に加えて、強い「チームの力」の醸成がカギを握っており、チームビルディングの重要性が増しています。

この研修では、コンセンサスを得るためのシミュレーションや問題解決等の演習を交えながらチームビルディングを体験し、チームづくりに必要な視点や、仕組みづくりの習得を目指します。

プログラム（9:30～16:30）

■成果を出し続けるチームの作り方
- チームビルディングに必要なリーダーの役割
- チームづくりに必要な２つの視点
- チームが効果的に機能するための要素
- 役割意識の持たせ方

■チームの発展段階に応じた対応ポイント
- チームの発展段階モデル
- 相互理解から信頼関係の醸成
- チームの力を引き出す枠組み
- チームの機能を強化するサブリーダーの配置

■チームミーティングシミュレーション
【演習】チームコンセンサスと問題解決演習
- グループディスカッション
- 振り返り
- リーダーシップとファシリテーション

■まとめ
- 今日のポイント
- 気付きと自己課題

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 14

モチベーション・定着率向上をめざす

「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方

オンライン同時開催

対象者　中堅社員・育成担当者

開催期間

令和３年 11 月 10 日 (水)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／会場 25 名

講師

ディレクターズ㈱
代表取締役
世代交代コンサルタント　**井上 安立**（いのうえ やすはる）氏

JR 西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社２社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。
幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研修のねらい

効果的な「人事考課」と「面談」、育成を意識した日常の関わりは、部下のモチベーションを高め、考動につなげ、組織を活性化するカギとなります。
この研修では、「人事考課」の目的と、人材育成につなげる考え方や手法について理解を深め、「日常における育成」と「フィードバック面談」のスキルを実習や事例を通して習得します。現状を振り返り課題を見つけ、明日からの実践に向けた具体的な行動につなげます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
希望者は Zoom による研修に参加できます。オンライン研修においても、集合研修と同様に、受講者同士のワークを行います。ただし、受講料は同額で、一定数のオンライン受講申込があった場合にオンライン研修が成立します。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■人事考課の重要性と管理者の役割
・そもそも人事考課は何のためにするのか
■人事考課の実際
・定義、着眼点、考課段階を把握する
・評価のバラツキと自らのクセを知る
・正しい人事考課に必要なこと　【実習】
■部下との日常の関わりと人事考課
・日常の関わりの中で部下を育てる
・期待やゴールを明確に伝える
・逆算して日々の活動に落とし込む
・PDCA を確実に回して考える癖をつける
・部下をどう褒め、注意するのか
■やる気にさせるフィードバック面談
・やる気になる面談、なくす面談【事例】
・やる気にさせる「5 つのポイント」
・面談トークマニュアル作成
■フィードバック面談の実習
・フィードバックシナリオを考える
・面談ロールプレイ　【実習】
・振り返りとアドバイス

受講者の声

・会社方針が評価表に入っているかどうかが大事だと気付いた。
・面談の流れや言葉かけの事例があり、今後も活用していきたい。
・フィードバック面談が分かりやすく、ペアで実践することで理解しやすかった。
・評価に対してポジティブな見方ができるようになった。目からうろこだった。

研修No. 15

OJT を成功させる

指示の出し方・報連相のさせ方・受け方

オンライン同時開催

対象者　中堅社員・管理者・育成担当者

開催期間

令和４年３月２日 (水)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／会場 25 名

講師

ディレクターズ㈱
代表取締役
世代交代コンサルタント　**井上 安立**（いのうえ やすはる）氏

JR 西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社２社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。
幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研修のねらい

「報連相」がしやすい環境は、業績アップやミス防止、さらには良好な人間関係の構築につながり、新人・若手のモチベーション向上も期待できます。
この研修では、「指示の出し方」、「注意の仕方」、「褒め方」、「報連相のさせ方」など、できているようでできていない指導の基本を学びます。また、現場で活用できる「育成計画」「部下のタイプに合わせた指導計画書」「指示の具体化マップ」を作成し、すぐに実践できるよう具体的に進めます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
希望者は Zoom による研修に参加できます。オンライン研修においても、集合研修と同様に、受講者同士のワークを行います。ただし、受講料は同額で、一定数のオンライン受講申込があった場合にオンライン研修が成立します。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■指示、指導、報連相におけるあなたの課題
・わかったか？理解したか？は禁句！
■指示の出し方のクセを知る
・指示は伝わっていない ?!
【演習】こんな時、どう指示していますか？
■部下が動く指示の出し方
【演習】指示を具体化、分解、見える化する
■忙しい日常 OJT を計画的に進める
・OJT と PDCA どの場面でどのように教えるか
〈計画〉「部下育成計画」
・教え方の４ステップ
・教えた後に褒め、注意する
■タイプに合わせた指示・報連相のさせ方
・「任せて良い部下、ダメな部下」
・「指示待ち、報告しない部下」
・「何を考えているかわからない部下」
〈計画〉「タイプに合わせた指示、報連相計画」
■指示出し、報連相トレーニング
【演習】
営業…目標達成や行動を促進したい
製造／管理…納期厳守、ミス、クレームを防止したい
■まとめ　学びの整理と行動宣言

受講をご希望の方は P.30 の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 16

問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー

対象者　全業種・全職種・全階層

NEW

開催期間

令和３年９月３日（金）

受 講 料

22,000 円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／ 20 名

講師

コンサルソーシング㈱

コンサルタント　**石川（いしかわ） 秀人（ひでと）** 氏

一部上場大手メーカー勤務後、（一社）日本能率協会、（一社）中部産業連盟、Deloitte トーマツコンサルティング㈱において、経営コンサルティング・企業内研修等に従事。教育・コンサルティング業界で TPS（トヨタ生産方式）ベースの人づくりを中心に実践活動を行う。

2005 年にトヨタグループ OB らと現コンサルティングファームを設立。生産現場改善、ホワイトカラーの業務改善、5S、見える化、海外法人における KAIZEN 指導とローカルスタッフの育成などの経営コンサルティング、企業内研修、セミナー講師とし活動している。

研修のねらい

ダーウィンは進化論で、「この世に生き残るものは、最も力の強いものか。そうではない。最も頭の良いものか。そうでもない。それは、変化に対応できる生き物だ。」という言葉を残しました。環境変化の激しい現代においては、沸き起こる様々な問題に対して適切な処置を取っていかなければ、時代の波に流されてしまいます。

そこでこの研修では、原因と対策を論理的に考えながら問題解決を進める「なぜなぜ分析の手法」を体得します。製造部門、間接部門を問わず、幅広い業種・職種・階層に対応した内容で、演習を中心に進めます。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■なぜなぜ分析が求められる背景
- 形式的対応／もぐらたたき／情報不足／深掘不足
- 端（はな）から改善策が決まっている
- チームビルディング不足

■分析する問題・課題を明確にする
- 問題・課題は何か？
- データによる事実の把握をする

【演習】・パレート図による問題の絞り方
・オフィスワークでの時間分析手法
・動作のムダ抽出
・業務フローチャートによる問題抽出

■分析する論点を明確にする
- 改善ニーズを明確にする
- テーマの合意形成とリーダーだけが孤立しない仕掛け

【演習】・改善テーマの絞り込み
・目標の設定

■「なぜなぜ分析」の進め方
- 要因解析 /MECE/ ロジックツリー

【演習】特性要因図と連関図法のつくり方
- 「なぜ×5」を繰り返して真の原因を追求

【演習】なぜなぜ解析シートを用いた訓練

■原因（真因）に焦点を絞り対策する
- 発生原因と流出原因を対策する
- 系統図法による対策立案
- ECRS の原則

【演習】オズボーンの自問法

■再発防止の仕組み（組織対応）を策定
- 歯止めと標準化
- ルールの見える化と道具化

■人材育成に「なぜなぜ分析」を活かす
- 自ら考え自らが行動する人づくり

研修No. 17

嶺南教室〈企画中〉

対象者　未定

開催期間

未定

受 講 料

未定

日数／時間／定員

１日／３時間／ 15 名

研修のねらい

地元企業の意見、要望等を集めながら企画します。

プログラム（13:30 ～ 16:30）

【参考】

令和２年度の実施内容

「マネジメント基礎講座
～管理者の「役割」を理解する～」

ビジネス　ディベロップ　サポート
代表　**大軽（おおかる） 俊史（としちか）** 氏

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 18

営業力強化トレーニング講座

「傾聴力」と「質問力」を強化し、「伝える技術」を身につける

対象者　若手・中堅の営業、企画担当者（営業職以外の方も参加できます）

開催期間

令和３年10月26日（火）・27日（水）

受 講 料

33,000円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12時間／ 20名

講師

㈱エス・シー・ラボ

代表取締役　**田中（たなか） 和義（かずよし）** 氏

㈱リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰２回、リクルート、リクルートフロムエー２社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、㈱クイックでは名古屋支店長として５年間で年間売上を６倍以上に拡大した実績を持つ。著書に「相手に本音を語らせて、思うように動かす技術」（明日香出版社）がある。

研修のねらい

この研修では、営業パーソンのヒアリングスキルの核となる「傾聴力」と「質問力」を高め、提案の質を上げ、営業力の強化を図ります。ヒアリングスキルを習得するとともに、次のステップとして、伝える技術や必要なチェックポイントを理解し、身につけていただきます。

実際の商談の場面を想定したロールプレイングを実践することで、プレゼンテーションスキルのレベルアップをめざします。

プログラム（各日9:30～16:30）

■ヒアリングスキル編
―傾聴力と質問力の強化―
- 提案型営業の基本
- 顧客に寄り添う営業スタイルの確立
- 顧客の興味を喚起させるスキル
- ヒアリングスキルの強化
- 顧客ニーズを正確に把握する
- 効果的なプレゼンテーションにつなげる

【実践演習】
商談のヒアリング
～プレゼンのプロセスを実践

■プレゼンテーションスキル編
―伝える技術の習得―
- プレゼンテーションとは
- 上達する３つのポイント
- ３要素と技術を理解する
- プレゼンテーションのチェックポイント
- オンライン営業におけるプレゼンテーションのポイント
- プレゼンテーションを作成する

【実践演習】
全員がプレゼンテーションを行い、フィードバックする

受講者の声
- 自分のプレゼンをビデオで撮影して確認するというのは初体験で、できていないことを発見できた。
- 今までできていなかった傾聴力の強化のヒントをたくさんもらった。
- プレゼンは難しいがシナリオの重要性を理解できてよかった。

研修No. 19

ビジネス・仕事の質を高める「企画・発想力トレーニング講座」

「アイデア・企画を量産し、伝えて、実現する仕組み・秘訣」を学ぶ

対象者　経営者、管理者、営業・マーケティング担当者

開催期間

令和３年11月８日（月）・９日（火）

受 講 料

36,300円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 13時間／ 20名

講師

HARAJIRI MARKETING DESIGN

代表　**原尻（はらじり） 淳一（じゅんいち）** 氏

大手広告代理店入社後、エイベックスグループに転職。多くのアーティストのマーケティング、映画の宣伝戦略、アニメの事業計画立案を行う。現在はエンタテインメント会社、医療会社、菓子会社等で幅広くコンサルティングを行っている。また、龍谷大学経済学部客員教授として実践的なマーケティングの講義とワークを学生たちに展開。著書に「IDEA HACKS!」等、東洋経済ハックツシリーズ。近著では「ビジュアル・マーケティング・フレームワーク」（日経文庫）がある。

研修のねらい

この研修では、ビジネスの戦略を売上から逆算できる視点で獲得するとともに、マーケティングプロセスの理解を進め、フレームワークを活用したビジネスプランニングを体得します。

そのためのアイデア発想の基本方法を、ワーク中心で事例を交えながら学びます。何度も繰り返しトレーニングすることで、企画・発想力を強化し、そのデザインされたアイデアをビジネス成功へとつなげていきます。

第一線で活躍するマーケティング・プランナーがそのノウハウを全公開します。

プログラム（各日9:30～17:00）

ビジネス基礎編
- ■セールスブレイクダウンと３つの戦略
- ■ビジネスのフルモデルチェンジとマイナーチェンジ
- ■リサーチの意味と戦略構想
- ■具体策と実行・管理

ビジネス・イノベーション編
- ■アナロジー思考
  料理と企画の間にあるもの
- ■ Structure　Mapping 法
  構造投射法で新規ビジネスのアイデアを量産する
- ■ SCAMPER 法
  アイデアを転がして磨き上げる方法
- ■アイデアブートキャンプ

受講者の声
- 今の自分が置かれている立場から対顧客・対会社の新たな見方が分かった。
- マーケティングの知識を学べた。自社のビジネスに活かしていきたい。
- フレームに当てはめる思考法はあらゆる場面で活用できるものだと感じた。

受講をご希望の方は P.30の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 20

ストーリーやこだわりで売る！ブランド構築セミナー

中小企業だからこそできるブランディング

対象者　商品企画・営業・マーケティング担当者

開催期間

令和３年６月25日（金）

受 講 料

20,350円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／20名

講師

㈱DDR

代表取締役　**安藤（あんどう）　竜二（りゅうじ）** 氏

1971年３月愛知県岡崎市生まれ。老舗材木屋出身の異色のブランディングプロデューサー。材木屋時代に、社内ベンチャーで行った家具ブランドが全国で話題となり、その後海外でも展開を行う。2006年地域を元気にする事を目的に元気創造集団株式会社DDRを立ち上げる。社員を巻き込む独自の実践的なブランド理論を確立して、年間100回以上の講演・セミナーを行い500以上の中小企業のブランディングに携わっている。

研修のねらい

“ブランディング”とは、自社の商品・サービスまたは自社の存在そのものについて、消費者が一定のイメージを持ち、市場での価値を高めるためのマーケティング戦略のことです。ブランドの持つ力は、いわゆる「ブランド品」のような高級品だけに限らず、中小企業や地域ビジネスも戦略次第で「ブランド」になり、「ブランド力」を持つようになります。

この研修では、“中小企業だからこそできるブランディング”について、基本的な知識から実践につなげる手法までを学びます。

プログラム（9:30～16:30）

■ブランドとは「消費者との約束の言葉」
- ブランディング基礎知識
- 中小企業のブランディング成功事例
- ブランドプロミス・ペルソナ設定

■自社の強みを発信するツールづくり
- 「消費者の心を掴む」販促ツールの作成　【ワークショップ】

■メディアに取り上げられる発信法
- 中小企業だからできるメディア活用法　ブランドメディア発信
- 実践型プレスリリース作成　【ワークショップ】
- これからの時代に必要なオンラインによる効果的な発信法

■社員一丸で構築する自社ブランド作り
- 社員を巻き込む「トルネードブランディング」

受講者の声
- 広告（PR）の基礎的な考え方から、実践方法まで幅広く教えていただいた。
- 中小企業、地方という共通点のある事例が数多く出てきて、非常に身近な気持ちで聞くことができた。自分たちの努力不足も痛感した。
- 一人一人の事業の内容を尋ねられ、参考になる事例を多く教えていただいた。
- 結果に結びつくまでのプロセスがとても興味深く、聞き入ってしまった。

研修No. 21

ビジネス心理学で学ぶマーケティングとプライシング　オンライン同時開催

「ビジネス心理学」から「正しい値決め」を理解する

対象者　営業・マーケティング担当者

開催期間

令和３年12月10日（金）

受 講 料

22,000円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／会場20名

講師

田中公認会計士事務所

所長　**田中（たなか）　靖浩（やすひろ）** 氏

1963年三重県四日市市出身。早稲田大学卒業後、外資系コンサルティング会社を経て現職。中小企業向け経営コンサルティング、経営・会計セミナー、講演、書籍の執筆、新聞・雑誌の連載のほか、落語家との共演イベントを開催するなど活動の幅が広い。主な著書に、『実学入門 経営がみえる会計』『良い値決め 悪い値決め』『会計の世界史』（いずれも日本経済新聞出版社）などがある。

研修のねらい

私たちの購買行動は「直感」や「思い込み」によるものが少なくありません。その直感や思い込みのパターンをあらかじめ理解しておくことによって、ビジネスやコミュニケーションを円滑に行うことができます。

この研修では、ビジネス心理学（行動経済学）の理論を用いて、マーケティングにまつわるプライシング（価格戦略）や“売り方”などの難解な理論を、ユニークな話術で評判の田中講師が軽妙な語り口で分かりやすく解説し、顧客満足につながる値決めの方法を身につけます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
希望者はZoomによる研修に参加できます。オンライン研修においても、集合研修と同様に、受講者同士のワークを行います。ただし、受講料は同額で、一定数のオンライン受講申込があった場合にオンライン研修が成立します。

プログラム（9:30～16:30）

■プライシングの必要性
- なぜ値決めが重要なのか？
- 日米のプライシング比較

■値下げ戦略成功の条件と高価格への道
- 管理会計の基本知識
- 値決めのカギ「限界利益」を理解する
- ハンバーガーに学ぶ低価格戦略成功の条件
- 牛丼対スタバ、サブスクリプション

■ビジネス心理学（行動経済学）とは何か？
- 心理学とビジネス界の接点
- 戦略よりも心理学が儲けとコミュニケーションを左右する
- 行動経済学とは何か？

■心理学のマーケティング活用
- 日本人が株式投資より保険を好む「損失回避」の心理
- 提案する時は「比較」に注意せよ

受講者の声
- 歴史や軍事の観点からビジネス心理学を説明いただけたのが良かった。
- 小さな企業の生き残り戦略は、少ない数量を高く売る事。という点がなるほどと感じた。
- 顧客に商品を提案する際の先方の五感に訴える説明の技法・ヒントを学ぶことができた。

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 22

決算書の読みこなし方と経営分析のポイント

オンライン同時開催

会社の真の姿を把握する力、改善できる能力を身につける

対象者　経営者、管理者、経営企画・経理担当者

開催期間

令和３年11月25日(木)・26日(金)

受 講 料

32,560円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12時間／会場20名

講師

税理士・米国税理士・CFP(R)

高下（こうげ） 淳子（じゅんこ） 氏

外資系コンサルティング会社（監査法人）に勤務ののち独立開業。税務会計顧問、経営コンサルティング業のほか、各地の金融機関・商工会議所・各種団体等のセミナー講師としても活躍中。経理担当者はもちろん、経営幹部、新入社員、後継者などを対象とした、「明快」かつ、分かりやすい「実践的講義」に定評がある。著書に『決算書を読みこなして経営分析ができる本』（日本実業出版社）、『やる気が出てくる決算書が読める魔法のステップ』（ソーテック社）など多数。

研修のねらい

「決算書」はその会社の情報の宝庫です。決算書を読みこなして分析することで、様々な経営状況が見えてきます。

この研修では、会社経営の舵取りに必要不可欠な経営分析指標にポイントを絞り、読み方、計算方法、結果からわかってくる意味を学び、その上で、経営を改善するための決算書活用法や数字の見方のコツを掴みます。サンプル決算書などでの演習や事例を通して、実際に“使える”ように分かりやすく具体的に進めます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
希望者はZoomによる研修に参加できます。Zoomの場合でも、集合研修と同様に、個人ワークをしていただけます。ただし、受講料は同額とします。

プログラム（各日9:30～16:30）

■決算書は「5つの箱」で理解しよう
【演習】
“5つの箱”で決算書を作成してみる
■貸借対照表を読みこなすポイント
【演習】
貸借対照表の分析指標を計算してみる
■株主資本等変動計算書と注記表
■損益計算書から儲ける力を判断する
【演習】
損益計算書の分析指標を計算してみる
■キャッシュフロー経営の基礎
【演習】
“キャッシュフロー計算書”の作成
■採算管理と損益分岐点分析
【演習】
簡単な「利益計画」を立ててみる
■生産性の高い会社であり続けるために
【演習】
サンプル会社は生産性の高い会社か

受講者の声

・一つひとつの言葉の意味から丁寧に教えていただき理解しやすかった。
・固定費と変動費に分けて利益計画をたてることを勉強した。
・参加型のセミナーで講義と演習の配分もとても良かった。

研修No. 23

オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー

具体的で実践的な取り組み方法をわかりやすく解説！

対象者　管理業務、間接業務に携わる若手・中堅社員

開催期間

令和３年９月10日(金)

受 講 料

22,000円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／25名

講師

コンサルソーシング㈱

代表取締役　松井（まつい） 順一（じゅんいち） 氏

システムアナリスト、情報システム監査技術者、中小企業診断士。アイシン精機㈱にてABS等の新製品開発に従事。微小洩れ測定法開発にて科学技術庁長官賞を受賞。その後、（一社）中部産業連盟、大手コンサルティング会社、現職において工場改善・管理間接・開発業務改善、5S、目で見る管理、経営戦略のコンサルティングを行っている。

研修のねらい

顧客への情報流出等を防ぐために、システム面では様々な対策をしてきたものの、運用面でのまずさ、ルールの不徹底、教育・啓蒙の不足からのミスやトラブルが発生している状況にあります。

この研修では、運用面でのミス防止、トラブル防止を業務において主導するリーダー層やスタッフを対象に、仕事のミスを防止するための業務フロー改善力を高める知識・知見を習得することを目的に実施します。

プログラム（9:30～16:30）

■はじめにミスと改善について考えてみよう
・ハインリッヒの法則
・働く環境変化がミスを深刻化？
■ミスの原因と傾向について考えてみよう
・現象と原因について
・発生原因と流出原因
・ヒューマンエラーの原因とは
【演習】過去のトラブルの傾向分析をしてみよう
■コミュニケーションエラーの原因と対策
【演習】自分たちのコミュニケーションフロー改善案を検討してみよう
■ミス防止のための仕事のプロセスと手順
改善の基本
・仕事のプロセスの基本要素
【演習】自分たちの仕事のプロセスを書いてみよう
・異常が見える化するプロセス改善とは
・想定外のミス発生を減らす業務プロセス
【演習】ミスに強い仕事のプロセスを考えてみよう
■ミスの検出力を高めるテクニック
・毎日ミーティングでミスを見える化しよう
・行動型チェックリストで見逃しミスをなくそう
■ミス防止のための仕事の計画・段取り改善
・ToDo型ストア管理で仕事の一元管理を行おう
■ミス防止のための業務管理の手順
・ミス防止における業務管理のポイント
■まとめ

受講者の声

・途中質問の時間があったので、モヤモヤ感なく研修を受けることができた。
・自分では考えつかない新しい考え方を知ることができ、良かった。
・具体例を用いて説明していただき、とても分かりやすかった。

受講をご希望の方はP.30の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 24

「教えるスキル」強化セミナー

“シニア”・“若手スタッフ”・“外国人実習生”への教え方には「コツ」がある

対象者　店舗マネージャー・育成トレーナー・先輩社員等教える立場にある方

開催期間

令和３年６月10日（木）

受講料

11,000円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／３時間／20名

講師

㈱スマイル・ラボ

代表取締役　赤沼 留美子（あかぬま るみこ）氏

大学卒業後、㈱ファミリーマートに入社。当時5000店10万人のパートアルバイト社員のマネジメントシステム（オペレーション・採用・育成・評価のしくみ）づくりプロジェクトに携わる。お客様に最も近い現場の「オペレーション基準」を土台に育成・評価のしくみを構築し、お客様満足度向上とパートアルバイト社員の満足度向上を同時に図る仕組みの普及に尽力中。宝飾品販売店、レンタカー、100円ショップ、葬儀屋、ドラッグストア、飲食店、大学院、リゾートホテル、清掃会社、ガス検針会社、温泉旅館、福祉施設など個店からチェーン店まで幅広く支援している。

研修のねらい

若手の早期離職や外国からの実習生、シニア層の増加など一緒に仕事をしていく上で課題は山積みです。しかし、「“仕事の教え方”は教わったことがなかった」という方は意外と多いのではないでしょうか。知らなかったがゆえに発生する、ムダな時間や労力、イライラは減らすことができます。

この研修では、言葉の問題や価値観の違いを認識した上で、現場スタッフにもっとイキイキと活躍してもらうための「教えるスキル」を学びます。

プログラム（13:30～16:30）

■教える人の心がまえと技術
- 求められる３つの資質
- 接するときの心がまえ
  シニア／若手スタッフ／外国人
- トレーニングの４ステップ
- よくあるNG例

■教え方　６つのコツ
① わかりやすい言葉を使う
② 一文は短く
③ 正しいお手本を示す
④ 「わかったかどうか」を確認する
⑤ 「なぜそうするのか」を説明する
⑥ できたところを「認める」

■良い人間関係を保つ６つのポイント
① あいさつ、お礼は「名前」をつける
② 相手の目をみて
③ お願いしたいとき・やってほしいとき
④ カッとなったときの「判断留保」
⑤ ほめるとき・注意するとき
⑥ 職場にキツイ人がいたら

■相手に安心感を与える「きき方」
① 聞く
② 訊く
③ 聴く

■外国人スタッフの教育

受講者の声
- 実践が多くあり、楽しく取り組むことができた。教え方の６つのコツを会社で活かしていきたい。
- 実際にペアで演習を行い、記憶に残って良かった。

研修No. 25

クレーム対応力強化セミナー

～苦情対応の実践スキルを身に付ける～

対象者　中堅社員・育成担当者

開催期間

令和３年８月24日（火）

受講料

20,350円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／25名

講師

キャリアアップ・ラボ㈱

人材育成インストラクター　安田 依鈴未（やすだ いすみ）氏

旅行代理店を退社後、現パナソニックにてインストラクター兼営業社員として活動、関西地区でトップセールスとなる。営業職の経験を活かし講師として独立。接客販売応対の基本スキル、マインド、常に顧客視点のサービスを考える主体性を醸成し、その定着化に向けて徹底的に指導。受講者の強みや弱み、理解度に合わせたわかりやすい解説がやる気を引き出し、成果を実感できると定評がある。

研修のねらい

クレームのない会社はありません。大なり小なりのクレームが起こっている中、その対応次第で、顧客が継続的にリピーターとなるのか、二度と利用していただけないのかが決定するといっても過言ではありません。また、クレーマーと呼ばれる顧客も増えていることから、クレーム対応に対して、恐れや不安を感じているスタッフも多いのが現状です。

この研修では、クレーム客をリピーターにするための基本ステップを学び、自信を持って対応できるスタッフになるためのクレーム対応を実践的な基本トレーニングを通して体得します。また、最近問題となっている「ハードクレーマー」への対応策についても演習を交えながら学びます。

プログラム（9:30～16:30）

■クレームとは何か
- クレームが起こる背景
- クレームの種類が増えている理由
- クレームをチャンスに変える３要素
- お客様心情と二次クレームの要因

■初期対応でお客様の心をつかむ
～クレーム対応ステップの理解～
- クレーム対応の基本ステップを理解する
  （電話・対面・メール）
  －クレーム対応の基本姿勢
- クレームをチャンスに変える５つの対応ステップ
  ①初期対応でのお詫び（部分謝罪の在り方）
  ②心情理解を促す共感表現
  ③原因と問題を把握する
  ④納得される解決策と協力依頼
  ⑤再度のお詫びと感謝

■ハードクレーマーへの対応ポイント
- 様々なクレーマーへの対応
  －悪質なクレーマー、理不尽なクレーマーへの心構え
- クレーマーへの初期対応の在り方
  －クレーマーの見分け方と対応法

■クレーム対応ケーススタディ
- 事例を用いた対応法ロールプレイング
- 怒りを高める対応のNG行動とは？
- 二次対応者への引継ぎ方のポイント

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 26

ISO9001内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

1日目のみオンライン同時開催

対象者 内部監査員予定者、品質保証・管理部門の責任者・リーダー

開催期間

令和３年９月２日（木）・３日（金）

受 講 料

36,630 円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12.5 時間／ 30 名

講師

（一社）日本能率協会
審査・検証センター
ISO 研修事業部
主任講師 宮澤（みやざわ） 武（たけし） 氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987 年に日本能率協会入職、ISO9001 通信教育教材の企画開発に携わる。2002 年からは、研修講師として ISO 基礎・実務・経営者向け研修から QMS・EMS 構築研修、EMS・QMS 内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015 年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研修のねらい

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して具体的に学びます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
1 日目の座学講義（グループワーク・ペアワークなし）については、希望者はオンライン（Zoom）での参加が可能です。ただし、オンラインでも受講料は同額とし、2 日目は集合研修に参加していただきます。

プログラム（1 日目 9:30 ～ 17:00 ／ 2 日目 9:30 ～ 16:30）

- ■ ISO マネジメントシステムとは何か
- ■内部監査のねらいと内部監査員に求められる力量
- ■ ISO9001・QMS のねらい
  - ・品質マネジメントの原則
- ■ ISO 9001:2015 規格要求事項の解説
- ■【演習】不適合の抽出と記述
- ■内部監査活動の流れと内部監査の実務
- ■【演習】模擬内部監査の実施
  - ①監査準備（質問事項検討）
  - ②模擬監査（ロールプレイング）
  - ③是正処置要求書の作成
  - ④監査所見の発表、講師コメント
- ■理解度確認テスト

受講者の声

- ISO ルールの原文を示したスライドが多く、分かりやすかった。
- 内部監査の疑似体験により、社内の内部監査の進行方法などが参考となった。
- 各業種に例えた説明でイメージしやすい。質問の仕方が勉強になった。

研修No. 27

ISO14001内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

1日目のみオンライン同時開催

NEW

対象者 内部監査員予定者、環境・管理部門の責任者・リーダー

開催期間

令和３年 10 月 12 日（火）・13 日（水）

受 講 料

36,630 円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12.5 時間／ 25 名

講師

（一社）日本能率協会
審査・検証センター
ISO 研修事業部
主任講師 宮澤（みやざわ） 武（たけし） 氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987 年に日本能率協会入職、ISO9001 通信教育教材の企画開発に携わる。2002 年からは、研修講師として ISO 基礎・実務・経営者向け研修から QMS・EMS 構築研修、EMS・QMS 内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015 年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研修のねらい

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して具体的に学びます。

【集合研修とオンライン研修を同時開催】
1 日目の座学講義（グループワーク・ペアワークなし）については、希望者はオンライン（Zoom）での参加が可能です。ただし、オンラインでも受講料は同額とし、2 日目は集合研修に参加していただきます。

プログラム（1 日目 9:30 ～ 17:00 ／ 2 日目 9:30 ～ 16:30）

1 日目
- ■ ISO マネジメントシステムとは何か
- ■内部監査のねらいと内部監査員に求められる力量
- ■ ISO14001・EMS のねらい
- ■ ISO14001：2015 規格要求事項の解説
- ■内部監査員としての主要環境法規制の概要理解

2 日目
- ■規格理解度演習
- ■【演習】不具合の抽出と記述
- ■内部監査の流れと内部監査活動の実務
- ■【演習】模擬内部監査の実施
  - ①監査準備（質問事項検討）
  - ②模擬監査（ロールプレイング）
  - ③是正処置要求書の作成
  - ④監査所見の発表、講師コメント
- ■理解度確認テスト

受講をご希望の方は P.30 の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 28

図面の読み方・描き方基礎講座

図面を読むのが初めての方、事務系の方でもわかりやすい！

対象者　技術系・製造系企業の新入社員・若手社員、アシスタントの方等

開催期間

令和３年５月11日（火）

受講料

20,350円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／25名

講師

ジン・コンサルティング

代表　西村（にしむら）　仁（ひとし）氏

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。製造部門の責任者として、品質管理、生産管理、現場改善を担当するほか、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁委員等を歴任。著書『図面の読み方がやさしくわかる本』（日本能率協会マネジメントセンター）など多数。

研修のねらい

図面はモノづくりにおける情報の伝達手段です。図面を読むには、ルールを押さえておく必要があります。設計と違う自己流の読み方をすれば、不良につながりかねません。技術者だけでなく、資材購買や品質管理、生産管理、そして営業担当者まで「図面が読める」ことは必須条件です。

この研修では、初めて図面を見る方でも理解できるよう、JISに基づく図面のルールを、立体モデルを使いながらわかりやすく解説します。また、実際に第三角法で図面を描く演習も行います。

プログラム（9:30～16:30）

1. 立体をイメージする

■図面の役割を理解しよう
- 図面の目的と種類
- JIS規格について

■立体を１枚の紙に表す方法を学ぼう
- モノを見る視点
- 第三角法とは
- いろいろな例で練習してみよう

■図面から立体をイメージしよう
- いろいろな例で練習してみよう

■モノの内部を表す断面図を知ろう

2. 情報を読む

■図面用紙の構成を知ろう
- 図面の種類とサイズ、表題欄、尺度

■寸法表示を読み取る
- 寸法線と寸法数字
- 丸や半円面取りなどを表す補助記号

■公差を読み取る
- 穴と軸とのはめあいを体感する

■表面粗さを読み取る
- 表面のなめらかさをあらわす

受講者の声

- 営業事務で図面を見る機会が多かったが、初心者でも分かりやすく理解できた。
- 実物（木片、軸、フランジ等）を用意していただいたので、理解しやすかった。
- 普段考えていることを、演習で紙に落とし込むのが新鮮で興味深かった。
- 現・旧のJISの説明があり、図面に携わる人にとって有用な情報が得られた。

研修No. 29

新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

対象者　技術系・製造系部門の新入社員・若手社員

開催期間

令和３年４月14日（水）

受講料

20,350円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／25名

講師

ジン・コンサルティング

代表　西村（にしむら）　仁（ひとし）氏

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。製造部門の責任者として、品質管理、生産管理、現場改善を担当するほか、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁委員等を歴任。著書『図面の読み方がやさしくわかる本』（日本能率協会マネジメントセンター）など多数。

研修のねらい

生産現場に配属される新入社員や若手社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、報告・連絡・相談の意味から、会社の利益を獲得するために現場が果たす役割についてわかりやすく解説します。技術、加工、組立はもちろん、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容です。また、理系だけでなく文系出身者や女性社員、中途採用社員の皆さんも受講できる内容で、事例紹介や実習を踏まえながら理解を深めます。

プログラム（9:30～16:30）

■会社の利益は現場が生み出す
- いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
- 原価のしくみを知ろう
- 利益を生む品質Q、コストC、納期D

■社会人として共通の基本ルール
- モノづくりは分業で成果をあげる
- チームワークの基本
- コミュニケーションは報連相から

■仕事のスタイルと問題解決
- 定常作業と非定常作業
- 問題解決のポイントは原因分析

■効率よく仕事を進める
- 組立作業の実習キットでムダ取りを体感

■モノづくり現場の基本「5S」とは
- 「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
- 具体的な整理・整頓の事例

■安全は自分で守る
- 安全はすべてに優先する
- 安全を確保する方法とは

■自分を高める
- いかにしてスキルをアップさせていくか

受講者の声

- モノづくり現場の基礎知識だけでなく、新入社員として必要なことも学べた。
- 演習を通して改めて意見を出すことの大切さと１人でできる物事の範囲を実感できた。
- 新入社員として、現場で働きながらも改善点を見つけていくことが大切だと感じた。

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 30

生産管理の基本 ～計画・手配・統制の実際とレベルアップ術～

対象者　生産管理の基礎を学びたい若手・中堅社員、生産管理改善担当者

開催期間

令和３年 10 月７日 (木)・８日 (金)

受 講 料

33,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

２日間／ 12 時間／ 20 名

講師

コンサルソーシング㈱

コンサルタント　**石川（いしかわ） 秀人（ひでと）** 氏

一部上場大手メーカー勤務後、(一社) 日本能率協会、(一社) 中部産業連盟、Deloitte トーマツコンサルティング㈱において、経営コンサルティング・企業内研修等に従事。教育・コンサルティング業界で TPS（トヨタ生産方式）ベースの人づくりを中心に実践活動を行う。

2005 年にトヨタグループ OB らと現コンサルティングファームを設立。生産現場改善、ホワイトカラーの業務改善、5S、見える化、海外法人における KAIZEN 指導とローカルスタッフの育成などの経営コンサルティング、企業内研修、セミナー講師とし活動している。

研修のねらい

生産管理の基本を知らないまま、経験に基づいた管理をしている若手・中堅社員は、応用力の低下、間違った処置による問題の拡大を招く恐れがあります。

また、生産を取り巻く環境変化が、従来の生産管理スタイルでは対応できない課題を提起しており、これからの生産管理はスキル習得も必要となっています。

この研修では、生産管理における計画、手配、統制の基本を習得した上で、実際の課題、対応策について演習を通じて実践的に学び、応用力、課題解決力など生産管理に求められるスキルを習得します。

プログラム（各日 9:30 ～ 16:30）

1. 生産管理の３つの構成とは
- 生産活動で解決すべき品質、コスト、納期

2. 品質管理の勘所
- 製造品質を高める６つの管理スタイル
- 既知の不良と未知の不良に対する対策

【演習】なぜなぜ分析等

3. 原価管理の勘所
- 原価企画の考え方
- 材料費、労務費削減の着眼点

【演習】動作分析によるムダ取り改善等

4. 納期管理の勘所
- リードタイムの短縮
- 在庫の原因となる滞留をなくす
- 段取り８分、仕事２分

【演習】モノと情報の流れ図作成等

5. 生産管理の３ステップ
- 計画～手配～統制の進め方

【実践演習】
生産計画の立て方～資材調達の仕方～生産統制までを実践演習

6. 生産スタイルの３つの形態
- オーダー型（受注生産）の生産スタイルのポイント
- プラン型（見込み生産）の生産スタイルのポイント
- クイック型（後工程引き取り）の生産スタイルのポイント

【実践演習】
①需要予測に基づいた生産計画
②計画レスの後工程引き取り生産を体験

7. 生産能力準備を左右する３要素
- 平準化、工程能力、可動率を高める

8. まとめ

受講者の声
- かんばん方式については、演習を通じて理解が深まった。
- 自身の考えている生産管理とほぼ同じで、自分の知識に自信が持てた。
- 全体的に広い視点から実際の管理に近い話を聞けた。

研修No. 31

現場改善のための問題解決力向上実践セミナー

現場の問題を論理的に解決する思考力を磨く（レゴブロックで実践！）

対象者　職長・班長、若手社員

開催期間

令和３年 11 月 15 日 (月)・16 日 (火)

受 講 料

33,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

２日間／ 12 時間／ 20 名

講師

カイゼンコンサルタントサービス

代表　**濵松（はままつ） 史郎（ふみお）** 氏

トヨタ自動車㈱の製造部門にて 43 年間勤務。設備保全部門を中心に管理者として経験を積み、ファシリティや加工・搬送設備など多種多様な設備の保全を行ってきた。また、社内技能講師や工場での改善活動の中心メンバーとして数多くの改善活動にも取り組んできた。2016 年、「ものづくりシニア塾」を卒業し、技術コンサルタントとして独立。現在は、製造業以外にもサービス業や農業等の改善指導、研修講師としても活躍中。

研修のねらい

どんな産業現場においても現場改善を成功させるには、日頃の業務に常に問題意識を持ち、改善を上手に進める論理的な説明や正しい改善ステップが身についている必要があります。

この研修では、問題解決や現場改善の手法を基礎から理解するとともに、キットを使った組立作業を体験することで、ムダ発見等の改善のヒントを実践的に学びます。

プログラム（各日 9:30 ～ 16:30）

■フレームワークを理解して現場改善を学ぶ

・現場改善の必要性
論理的説明とは
　報告の仕方で上司を納得させる方法
フレームワーク思考とは
　モレ、ダブリ、ヌケなく仕事を進める方法

・現場改善の思考法
5S は改善の出発点
５定の原理原則
生産工場配置　【演習】

・カイゼンの定石（リードタイム短縮）
リードタイムと７つのムダ
生産方式の違いによるリードタイム
生産方式毎のリーダー

■実践作業による作業改善を体験

・模擬作業による作業改善【演習】
模擬車組立作業の効率化を考える
標準作業の分析の仕方（標準３表作成）
模擬作業の実践
作業改善の実践

受講者の声
- 工場のあるべき姿を学んだ。問題点分析の際の、分類して考えるやり方が役に立った。
- 改善の体験をする事ができ、自分にない考え方を多く学べて大変良い研修だった。
- レゴを使った体験はすごく分かりやすく、どんどん効率は上がり結果も出たことに驚いた。

受講をご希望の方は P.30 の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 32

身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編

改善につなげる 5S の意味を正しく理解する

対象者　管理者・現場作業者・事務スタッフ（5S の初級者・5S 導入を考えている方）

NEW

開催期間

令和 3 年 12 月 7 日 (火)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 20 名

講師

改善の総合商社 OIDON

代表 **中野 竜司**（なかの りゅうじ）氏

一橋大学商学研究科 MBA 課程修了（特に人事組織マネジメントを研究）。㈱豊田自動織機に入社。TPS（トヨタ生産方式）を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事㈱を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つ IT ツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研修のねらい

5S は日本のみならず、世界各国でスタンダードとなっていますが、5S の本当の意味・ねらいを理解して実行できている企業は多くありません。5S は、現場の一人ひとりが瞬発力のある行動をすることで、改善につなげることができます。

この研修は、これから 5S を導入したいと考えている方、5S を基礎から学びたい方を対象とし､自身の身近な現場（事務を含む）を変えるための「整理」「整頓」「清掃」をメインに学び、すぐに動ける瞬発力ある人材となることを目指します。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■ 5S の全体像
- ・5S とは何か
- ・5S の全体像～「整理」から考える

【演習】身近なモノの 5S

■整理とは
- ・0S とは
- ・赤札作戦
- ・その他の整理ツール

【演習】・自職場の整理基準を決める
・赤札を書いてみる

■整頓とは
- ・5 定とは

「定路」「定置」「定名」「定量」「定色」

■清掃とは
- ・清掃の目的一点検
- ・清掃の進め方

【演習】・清掃活動のシミュレーション

■清潔とは
- ・一定間隔毎 の 3S チェックリスト
- ・見える化
- ・身なり、体調管理

【演習】・10 秒チェックリストの作成

■躾とは
- ・躾の土台
- ・教育・イベント

【最終演習】

自職場の 5S 実行計画の作成

研修No. 33

成果を上げる 5S実践セミナー 応用編

5S で人を育て改善のステップアップを目指す

対象者　生産管理・品質管理・現場改善部門の中堅・管理者

NEW

開催期間

令和 4 年 3 月 8 日 (火)

受 講 料

22,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

1 日／ 6 時間／ 20 名

講師

改善の総合商社 OIDON

代表 **中野 竜司**（なかの りゅうじ）氏

一橋大学商学研究科 MBA 課程修了（特に人事組織マネジメントを研究）。㈱豊田自動織機に入社。TPS（トヨタ生産方式）を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事㈱を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つ IT ツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研修のねらい

5S は日本のみならず、世界各国でスタンダードとなっていますが、「5S 活動が続かない･浸透しない」といった声が多いのが実態です。管理者としての立場で、全社的に躾が浸透した社員を育成し維持向上することで、5S は継続して広がり、より効果的な改善が可能になります。

この研修は「応用編」の位置づけで実施するもので、管理者としての立場で全社的に5S 活動を広げて改善していくために､特に「清潔」「躾」をメインに学び、5S 人材が活躍できる組織づくりのきっかけとなることを目指します。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■ 5S の全体像
- ・5S の全体像～「躾」から考える

■整理を全社で実践する
- ・0S・整理の展開方法
- ・事務の整理（情報も含む）

【演習】赤札一覧表の作成

■整頓を全社で実践する
- ・5 定の活用
- ・生産方式の検討
- ・事務の整頓（情報も含む）

【演習】工場レイアウトの検討

■清掃を全社で実践する
- ・清掃の真意（点検）
- ・清掃活動の展開

【演習】清掃活動の展開シミュレーション

■清潔を全社で実践する
- ・5S チェックリストの活用
- ・根本対策
- ・見える化の実践例

【演習】自社の状態をチェック

■躾を全社で実践する
- ・躾の土台を身に着ける
- ・組織図の作成
- ・5S のイベント紹介

【演習】叱る基準（標準をつくる）
自社の 5S 活動の組織図作成
自社で行う 5S イベントの企画

【最終演習】

全社での 5S 実行計画のまとめ

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 34

製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー

対象者　生産現場の管理者・監督者、リーダー、リーダー候補

開催期間

令和３年６月７日（月）

受 講 料

22,000 円（消費税込）

日数／時間／定員

１日／６時間／ 25 名

講師

改善の総合商社 OIDON

代表　**中野（なかの） 竜司（りゅうじ）** 氏

一橋大学商学研究科 MBA 課程修了（特に人事組織マネジメントを研究）。㈱豊田自動織機に入社。TPS（トヨタ生産方式）を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事㈱を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つ IT ツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研修のねらい

環境変化が激しい昨今、製造業では、現場力と行動力を強化して付加価値が高いモノづくりを実現することが必要です。そのためには製造現場の『見える化』が欠かせず、現場リーダーには、「見たことを行動する力」が求められています。

この研修では、①鳥の視点で「企業」を見て自分の役割を知り、②虫の視点で「現場」の本当の『見える化』に必要な具体的行動を確認した上で、③リーダーと「組織」の関わりを考えます。最終的には、演習を通して行動計画を策定し、自社に持ち帰って実行できるようになることを目的としています。

プログラム（9:30 ～ 16:30）

■今、製造現場で起こっていることとは
～企業全体のこと～
・組織を取り巻く昨今の問題・最新技術キーワード
【演習】自社の業界を考える
・コロナ禍における設備・人員の余剰、生産縮小への対応（ロボット化・IoT化、IT ツール活用 等）

■状況変化に対応する現場力
～企業内のあなたの現場のこと～
・組織をつくる管理職
―役割を支える『見える化』
・「見る」から「行動」につなげる
【演習】自社の見える化の整理
・遅延 & 不良を防ぐ工程管理の仕方
【演習】ダブルワーク
・改善プロジェクトの進め方
【演習】自社の改善プロジェクトのテーマを考える

■フォロワーシップと組織行動力
～企業内のあなたと組織の関わり～
・組織を動かすリーダーとフォロワーシップ（コーチング）
【演習】ロールプレイング
・効率的な議論の仕方
【演習】議論の実践（役割の明確化）

■最終演習
自社の見える化推進の行動計画策定

受講者の声

・見える化の内容が印象的だった。すぐにでも会社で活かせそうな話が多かった。
・議論や仕事の進め方を具体的に説明していただき、今後の仕事に有効だった。
・グループ演習が多く、理解が深まった。

研修No. 35

モノづくりに必要な品質管理　QC手法入門セミナー

製造現場の人も分かりやすく理論と実践を学べる QC の基礎２日間コース

対象者　生産管理・品質管理・現場改善部門の中堅・管理者

開催期間

令和３年 12 月２日（木）・３日（金）

受 講 料

33,000 円（消費税込）

日数／時間／定員

２日間／ 12 時間／ 20 名

講師

NPO 法人ワイ・リサーチ・イノベーション

代表理事　**伊藤（いとう） 雄三（ゆうぞう）** 氏

1982 年米国系メンブランフィルター精密ろ過・精製機器の日本法人（現インテグリスジャパン）設立メンバーにて入社。工場経営、システム全般、リーン生産の実践を行い最終職位代表取締役社長。2014 年「ものづくり夢みらい研究所」を設立、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当。2017 年産学官連携 NPO 法人「YRI」代表理事、2018 年４月より山形大学特任教授を兼任。専門は、経営全般、リーン生産方式、品質管理、管理会計、IT システムなど広範囲にわたる。

研修のねらい

モノづくり企業で「品質管理」は大変重要な役割を担いますが、実務では、広範囲で多様な専門知識が必要とされ、複雑で特別な業務や仕組みと思われがちです。

この研修では、「品質管理」の概要を整理することで、企業における日々の品質管理に関する業務やシステムへの理解を深め、生産現場におけるより積極的で前向きな「品質管理」に変化させる考えを学びます。その上で、生産現場の「良い流れ」を阻害する「不良品」「バラツキ」等の要因を分析し、真因を見つけ、改善を進めるために役立つ手法である「QC 七つ道具」を、演習を通して身につけます。

プログラム（各日 9:30 ～ 16:30）

■品質保証・管理の必要性とは
・モノづくり企業に必要な競争力とは
・そもそも「品質」とは何か
・QC ストーリーで考える

■品質を管理するとは
・「ねらい（設計）品質」と「できばえ（製造）品質」
・流れを阻害する要因として「不良」を考える
・「検査」と「予防」の視点からラインを考える
・ヒューマンエラー、ポカヨケ
・予防と解析の最近の考えや手法

■ブレインストーミングの有効性を理解【演習】

■数値化とグラフで見える化をする

■問題解決に役立つ QC7 つ道具を理解
・層別の重要性
・QC7 つ道具の基礎と演習
【個人・グループ演習】

■総合理解演習【グループ演習】
・コイン落としゲームによる定量的不良解析、改善策立案

■まとめ【個人成果発表】

受講者の声

・QC7 つ道具の実践での使い方を学べた。実践を通して理解を深められた。
・今後、データに合ったグラフでデータを収集し、分かりやすい資料を作りたい。
・職場では決まった考え方でしか品質管理を進められなかったが、様々な視点で物事を見ることができ良かった。

受講をご希望の方は P.30 の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 36

公開講座〈企画中〉

オンライン同時開催

対象者　経営者・管理者・人事担当者等

開催期間

未定

受 講 料

無料

日数／時間／定員

1 日／ 1.5 時間／会場 100 名

研修のねらい

人材育成をテーマに著名な講師を招聘して開催。

これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

【オンラインによるライブ配信を実施】
公開講座をインターネットで同時配信します。
希望者は、オンラインにて視聴してください（要申込）。

プログラム（13:30～15:00）

【参考】
令和２年度のテーマ

町工場から世界最高の製品づくりをめざす

～“魔法の鍋”バーミキュラづくりへの挑戦と誕生のストーリー～

愛知ドビー㈱
代表取締役社長　**土方（ひじかた） 邦裕（くにひろ）** 氏

㈱ DDR
代表取締役　**安藤（あんどう） 竜二（りゅうじ）** 氏（進行・コーディネータ）

研修No. 37

公開講座〈企画中〉

〈学院連携実務講座〉

オンライン同時開催

対象者　経営者・従業員、就職予定の学生

開催期間

未定

受 講 料

無料

日数／時間／定員

1 日／ 1.5 時間／会場 100 名

研修のねらい

県内企業の経営者・従業員から、就職予定の学生（福井・敦賀産業技術専門学院生徒等）まで幅広い層を対象とした講演会を実施し、これからの企業経営に求められる考え方や戦略等について学びます。

【オンラインによるライブ配信を実施】
公開講座をインターネットで同時配信します。
希望者は、オンラインにて視聴してください（要申込）。

プログラム（13:30～15:00）

【参考】
令和２年度のテーマ

越前和紙の進化と可能性

～和紙ソムリエの挑戦からモノづくりを考える～

㈱杉原商店
代表取締役　**杉原（すぎはら） 吉直（よしなお）** 氏

人材育成支援に関する助成金・補助金のご案内

●人材開発支援助成金
窓口：厚生労働省 福井労働局　☎ 0776-26-8613

●越前市産業人材育成支援事業補助金
窓口：越前市産業政策課　☎ 0778-22-3047

●勝山市中小企業人材育成助成金
窓口：勝山市商工観光課　☎ 0779-88-8105

●鯖江市地域産業人材育成支援事業補助金
窓口：鯖江市商工政策課 商工振興グループ
☎ 0778-53-2229・2231

●坂井市中小企業人材育成支援事業補助金
窓口：坂井市観光産業課　☎ 0776-50-3152

※令和３年１月現在　詳細については各窓口にお問合せください

研修No. 38

眼鏡製造ベーシック講座

対象者　眼鏡関連企業の新人・若手・中堅社員

開催期間

令和3年7月6日(火)～8月3日(火)・4日(水)

受 講 料

44,000 円 (消費税込)

日数／時間／定員

6 日間／ 36.5 時間／ 20 名

研修のねらい

この研修では県内外から専門分野の講師を招聘し、眼鏡業界の歩みから市場、課題、素材、デザイン、設計、加工技術等について体系的に学びます。

眼鏡枠製造に従事する技術者、企画・営業・販売担当者として必要な基礎的知識や実践的な技術を、講義と実習を通して習得します。

開催時期	プログラム	講 師
7月6日(火) 9:15-16:45 6.5H	**■自己紹介・名刺交換会**	
	■福井県眼鏡協会　講演	(一社) 福井県眼鏡協会
	■市場と消費者嗜好 ・ユーザーがメーカーに期待していることとは？	(一社) 福井県眼鏡協会 ショールーム事業部 統括マネージャー **末田　広志** 氏
	■すべての業種に役立つデザイン思考	㈱ボストンクラブ チーフデザイナー **笠島　博信** 氏
7月13日(火) 9:30-16:30 6H	**■眼鏡フレーム＜製作実習＞** ・フレームの種類と特徴【座学】 ・オリジナルフレームを加工する【実習】	サン・オプチカル㈱ 代表取締役 **竹内　公一** 氏
7月16日(金) 9:30-16:30 6H	**■眼鏡用金属材料概論** ・眼鏡用金属材料と各金属材料の特性 (チタン・チタン合金をメインに)	(一社) 日本チタン協会 **木下　和宏** 氏
7月21日(水) 9:30-16:30 6H	**■表面処理技術** ・表面処理技術の種類 ・メッキ・塗装の基礎知識と実演	アイテック㈱ 技術部　課長 **前川　周一** 氏
	■レンズの基礎知識 ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類	㈱アサヒオプティカル 常務執行役員 **齋藤　祐義** 氏
7月30日(金) 9:30-16:30 6H	**■眼鏡業界の今後の方向性について** ・生産現場における現状と課題 ・生産性・自動化・品質価値など	吉川技術士事務所 代表 **吉川　博** 氏
	■部品加工技術 ・プレス加工・除去加工等・ろう付け **■医療機器分野に活かす眼鏡技術**	㈱シャルマン　技術開発課 マネージャー **中村　浩** 氏 マイスター **木原　武志** 氏
8月3日(火) または4日(水) 9:30-16:30 6H	**■ CAD 実習〈PC実習〉** ・3DCAD ソフトの基本操作 ※2日間（10名×2日）に分けての実施となります。 お申込み時にご希望の日程をお伝えください。	福井産業技術専門学院　指導員

受講者の声

・デザインとは見た目だけではなく、人々のニーズに応えるものだと分かった。
・講義だけでなく、実演でメッキの様子を見ることができ非常に良かった。
・普段見ることのない工程を実際に動画で見ることができ、良い経験になった。
・レンズの知識を得ることができた。実際のレンズを見ながら解説していただき、分かりやすかった。
・フレームについて座学で知識を得ることができた。実際に加工する経験は貴重だった。
・消費者や小売業のメーカーに対するニーズが分かり、勉強になった。

受講をご希望の方は P.30の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

研修No. 39

テキスタイル製造の基礎

対象者　織布、撚糸、準備、染色企業等の初中級技術者、織維商社や織維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者

開催期間

令和3年5月13日(木)～6月1日(火)

受 講 料

35,200 円 (消費税込)

日数／時間／定員

6 日間／ 36 時間／ 25 名

研修のねらい

この研修では、糸からアパレル商品までの、設計・製造に関する一連の基礎知識を習得します。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者は、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者は、商品企画力の向上につながるよう学びます。

開催時期	プログラム	講 師
5月13日(木) 9:30-16:30 6H	**■総合ガイダンス** ・本講座における各科目のポイントと繊維基本用語の解説 **■繊維材料** ・化合繊を中心にした衣料・非衣料分野の素材開発動向	J-Nam 技術研究所 技術士 **中川　潤洋** 氏
5月18日(火) 9:30-16:30 6H	**■糸加工技術** ・織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術	安部技術士事務所 技術士 **安部　正毅** 氏
	■製織準備・製織技術 ・サイジングマシン、織機の機構的特長とその調整管理技術	津田駒工業㈱ 繊維機械担当者、準備機械担当者
5月20日(木) 9:30-16:30 6H	**■ニット技術** ・ニットを中心としたテキスタイル製品の特長と用途	日本経編協会 **中矢　　栄** 氏
	■染色加工技術 ・化合繊織物を中心とした染色加工	ウラセ㈱ 取締役 **米澤　弘修** 氏
5月25日(火) 9:30-16:30 6H	**■縫製技術** ・アパレル製造のプロセスと品質	田中技術士事務所 代表 **田中　厚三** 氏
	■テキスタイル業界の新戦略 ・繊維業界のトレンド分析と将来のマーケティング戦略	Marks Plan 代表 **齊藤　正弘** 氏
5月27日(木) 9:30-16:30 6H	**■産業資材技術** ・化合繊を中心にした繊維産業資材の用途展開	シオタニ＆オフィス 技術ジャーナリスト **塩谷　　隆** 氏
	■繊維のシミュレーション技術 ・コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	㈱トヨシマビジネスシステム **原　健太郎** 氏
6月1日(火) 9:30-16:30 6H	**■織物組織、織物規格** ・平、斜紋、朱子の三原組織と織方図の作成手法 ・織物分解設計の知識と手法 **■織物分解設計【講義・実習】**	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究 G　職員

受講者の声

・必要な基礎知識として学ぶことができた。今後の仕事の幅を広げるためのイメージがつかめると感じた。
・糸の加工・特性、機械の加工工程がとても分かりやすかった。また、糸開発を想定しての講義で実践でも役立つ。
・詳細までお話して下さったので、製織準備の目的や内容、製織の仕組み等理解が深まった。
・ニットにも織物と同じように特徴や種類があることが分かった。織機や編み方など動画があり理解しやすかった。
・染色加工の流れと目的ごとの加工法、染料方法の説明と他に機能加工や風合加工の説明もあり興味深かった。
・レジメは膨大な量だったが、写真付きの紹介がたくさんあり頭に入りやすかった。アパレルのトレンドは興味深く知識として蓄積しておきたい。
・企画やマーケティングリサーチで役立ちそうな点があったので機会があれば参考にしたいと思う。
・繊維が衣料用だけでなく産業資材用として色々な展開をしているところが勉強できて良かった。
・シミュレーション技術が、繊維業界でも大きな役割を担っていることが分かった。
・実習があったので、生地の分解・鑑別の仕方について理解が深まった。

ご要望に応じた企業内研修（オンラインにも対応可）もご提案します。▶参照 P39

研修No. 40

製品開発に必要な織物設計技術

対象者　テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

開催期間

令和３年６月８日(火)～17日(木)

受 講 料

22,000円（消費税込）

日数／時間／定員

４日間／24時間／15名

研修のねらい

商品を提案するためには、「商品を見る眼」（商品を分析し設計できる技術）が必要です。

この研修では「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できるような設計についての技術を学ぶとともに、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

開催時期	プログラム	講 師
６月８日(火) 9:30-16:30 6H	**■組織設計手法** ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 **■組織分解【実習１】** ・複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター 化学・繊維部　繊維研究Ｇ 新産業創出研究部 ウェアラブル技術研究Ｇ 職員
６月10日(木) 9:30-16:30 6H	**■組織分解【実習２】** ・多層織物の組織分解 **■織物設計手法** ・織物設計法、糸質鑑定、繊度測定、撚数測定など	
６月15日(火) 9:30-16:30 6H	**■織物設計【実習１】** ・原糸使い織物（タフタ類）、仮撚糸使い（ポンジー類）、撚糸使い織物（ジョーゼット類）の設計	
６月17日(木) 9:30-16:30 6H	**■織物設計【実習２】** ・複合糸使い織物、交織織物などの設計	

受講者の声

・講師の方々のサポートが手厚くて良かった。
・設計書が実際に書けるようになって良かった。
・講師の方が複数いらしたので、分からないことを聞きやすかった。
・多種類の生地を分解設計することにより、理解を深めることができた。
・設計書を詳しく見ることができるようになったと思う。
・この講義・実習をもとにもっと難しい織物を設計できるようになりたいと思った。
・設計の意図が分かったので、生地の理解が深まった。

受講をご希望の方はP.30の「研修受講申し込みに関する手続きについて」をご覧ください。

学院連携実務講座

研修No. 41

商品の魅力を引き出す手描き POP

対象者　小売・サービス業に従事する担当者の方

開催期間

令和４年２月 10 日 (木)

受 講 料

4,400 円 (消費税込)

日数／時間／定員

１日／６時間／ 20 名

講師

福井県立福井産業技術専門学院
指導員

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法の趣旨に基づいて、新規学卒者、離転職による一般求職者および在職者を対象として、それぞれの目的と能力に応じた体系的な職業能力開発を行い、時代のニーズに合った実践的能力を有する技能者を養成するために、福井県が設置した職業能力開発施設です。企業において即戦力となる実践技術者の養成は、福井産業技術専門学院が行い、企業が実施する人材育成の支援は、附置機関の福井人材開発センターが行っています。

研修のねらい

世の中には類似の品物があふれています。その自店にも並べられた商品を顧客が手に取り購入につなげるためには、商品の魅力を伝える POP 広告が有効です。手描きには機械的ではない文字の形や自然なタッチに温かみがあり、描き手の想いを伝えることができるからです。

この研修では、手描き販促の POP 広告の描き方・作り方の具体的手法を実践で学びます。

プログラム（9:30～16:30）

■ **POP 広告の構成要素**
- なぜ手描きがいいの？

■**見やすいレイアウトのコツ**
- 悪い例の改善ポイント

■**配色効果で訴求力アップ**
- 色の３属性　配色のポイント
- イメージ配色

■**見やすい手描き文字のコツ**
- 丸ペン、角ペンのテクニック

■**自分の作品を作ってみよう**
- POP 広告の制作手順
- パステルのぼかしテクニック

受講者の声

- 手描き POP については全く未知の世界だったが、手描きならではの温かみや読みやすさがあることを実際見たり作ったりすることで感じることができた。
- 手描き POP でも使うペン、使い方など様々なコツがあり、知ることができて良かった。
- 具体的にどう描くと効果的なのか知らなかったので、文字の描き方からレイアウトの仕方までとても勉強になった。

中小企業産業大学校研修に対する 受講者の評価

（令和2年度 研修アンケートより）

「非常に良い」「良い」

総合満足度
（令和2年度4-12月開講分）

93.6%

受講者の声

- 令和塾を通して知らなかった言葉・考え方を知ることができ、学びを深めることができた。他のメンバーとの活発な意見交換やケーススタディを受けて仕事に対してもモチベーションが高くなった。（令和塾）
- 自分の職場で活用できる内容が多く、参考になった。部下のタイプ別の指導の仕方も納得できた。（「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー）
- 自分はプレイヤーでやってきたが、チームをまとめることに悩んでいたので、この研修で自分の役割が分かった。（リーダーシップ養成講座）
- 社会にあるサービス・製品は様々な戦略・ねらいによって作られており、それらを分析することによって自社のビジネスに活かすことができると分かった。（ビジネス・仕事の質を高める「企画・発想力トレーニング講座」）
- 自分が働いている業界を見直す良いきっかけになった。現場の見える化について考えることができ、会社でも運用していきたい。（製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー）
- 工場で作業をしていたら知ることのできなかった様々な知識や眼鏡業界で活躍している方のお話を聞くことで、自分に役立つものを得ることができた。（眼鏡製造ベーシック講座）

研修受講申込に関する手続きについて

令和３年度の研修のお申込を随時受け付けています。
定員になり次第締め切る場合もございますのでお早めにお申し込みください。

受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申し込みいただけます。ただし、講師の希望により、経営コンサルタント等、士業の方の受講はご遠慮いただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お申込から受講までの手続きの流れ

1 受講申込【随時（原則として開講日の１週間前までにお申し込みください）】

A）ホームページからの申込

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申し込みください。

URL：https://www.fisc.jp/fiib/course.html

※申込フォームでは１研修につき３名までのお申込が可能です。３名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申し込みされる場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書（Excel データ）をご利用ください。なお、一括申込書は E-mail にてご提出ください。（B 参照）

B）FAX、郵送、E-mail での申込

次ページの「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。なお、上記 HP からダウンロードできる各研修チラシの裏面の申込書を使ってもお申込みできます。

▶ FAX：0776-41-3729
▶ 郵送先：〒 918--8135　福井市下六条町 16-15　中小企業産業大学校　研修担当あて
▶ E-mail：manabi@fisc.jp

2 受付後に受講受理書を送付【申込受付後、随時発送】

受講申込を受付後、申込責任者あてに「受講受理書」をお送りします。併せて受講料の振込についてもお知らせします。

※定員を超える申込がある場合は「キャンセル待ち」とさせていただく場合がございます。
※受講受理書は申込受付後、３営業日以内に発送します。申込後、１週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。
※公開講座など無料の講座につきましては「受講受理書」は発送いたしません。

3 受講決定のご連絡【開講日の１週間前】

開講日の１週間前に申込責任者あてに「受講決定通知書」を発送します。

※受講決定通知書の発送時点（開講日の１週間前）で、受講料が納付されておらず、支払日等について事前の連絡が無い場合は、確認の連絡をさせていただきます。
※**受講決定後のキャンセルはお受けできません。**キャンセルされる場合は開講の１週間前までにご連絡ください。

4 開催について

やむを得ない事情が生じた場合、日時、テーマ、内容などは事前告知なしに変更させていただく場合がございます。また、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合もございますので、予めご了承ください（中止・延期等の大きな変更については、事前に申込責任者宛てに連絡いたします）。

5 受講料のお支払について

◎原則として、開講日の**１週間前（納入通知書に記載の期限日）**までに指定の口座にお振り込みください。期限後の支払いを希望の場合は、「受講受理書」に必要事項を記入のうえ FAX でご連絡ください。
◎振込手数料は、貴社にてご負担をお願いいたします。

6 開講日当日

◎受講決定通知書に記載されている準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。
◎研修会場が福井県中小企業産業大学校の場合で、昼食をご希望の方は、９時 30 分までに正面玄関の左手にある受付で食券をお買い求めください。
◎受講される方の宿泊施設もございます。ご希望の方はお問い合わせください。

受講申込書

この用紙をFAX送信してください

FAX

0776-41-3729

中小企業産業大学校

(公財) ふくい産業支援センター　人材育成部

〒918-8135 福井市下六条町 16-15

TEL：0776-41-3775

◆ ホームページからもお申し込みいただけます。(URL：https://www.fisc.jp/fiib/course.html)
申し込み人数が 7 名を超える場合は、この用紙をコピーしていただくか、ホームページからダウンロードできる一括申込書 (Excel データ) をご利用ください。

◆「企画中」の研修は、「予約」としてお申し込みいただけます。

研修 No (複数可)	ふりがな 氏　名	年齢	性別	所属・役職 (担当業務)
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	

企　業　名		電　話	(　　)　　－
所　在　地	〒　　－	ＦＡＸ	(　　)　　－
代　表　者	(役職)　　(氏名)		
申込責任者	(役職)　　(氏名)　　(E-mail)		

ここまでは、各項目必須でご記入お願いします。

以下は、初めてお申し込みいただく場合、半年以内に内容に変更があった場合のみご記入ください。

資　本　金	(万円)	従業員数	(名)
業　　種	□製造　□卸売　□小売　□サービス □建設　□運輸　□IT関連　□その他	主要取扱品	
研修担当者	(役職)　　(氏名)　　(E-mail)		

※ご記入いただいた個人情報は、「研修の運営に必要な事務連絡」、「研修サービス向上のための統計データ」、「研修・施設貸出情報のご案内（ダイレクトメール、メールマガジン等)」以外の目的では使用いたしません。

キリトリ

情報化人材育成事業（IT研修）のご紹介

（公財）ふくい産業支援センター ふるさと産業育成部では、福井県からの委託を受け、県内中小・個人事業者の皆さまに向けて IT 研修を開催しております。

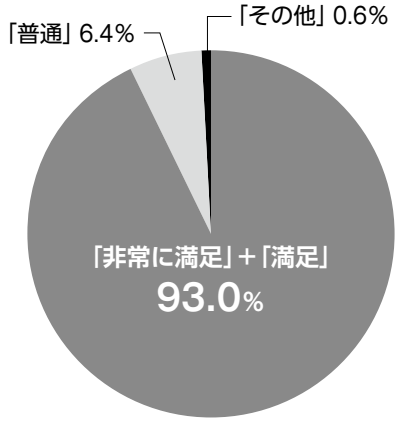
これまで 25 年間で 1,600 回以上の研修を開催して、延べ 2 万人以上に利用していただいています。次年度も年間で80回を超える研修を予定しています。是非とも本 IT 研修を、貴社の人材教育に積極的にご活用ください。

情報化人材育成事業
IT研修

IT研修　受講者アンケートでの評価　（令和２年度受講者アンケートより）

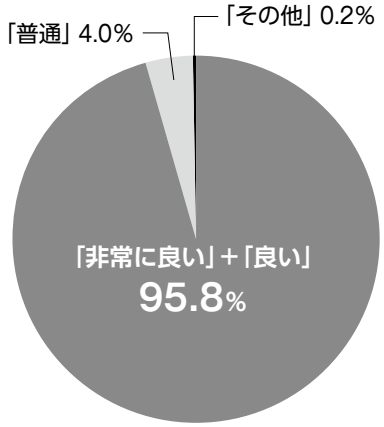
総合評価で **93%** の方が「満足以上」と、高い評価をいただきました。

《 総合評価 》



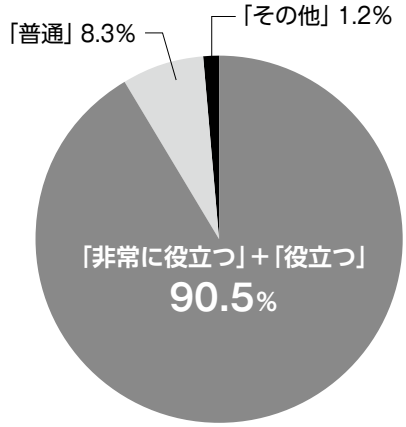
総合評価で、93%の方から「非常に満足」「満足」以上の評価をいただきました。

《 講師 》



講師の評価では、95%以上の方から「非常に良い」「良い」と回答をいただきました。

《 有用性 》



有用性の評価が高いことも当研修の特徴です。約90%の方に実感いただきました。

研 修 環 境

嶺北会場

嶺南会場

〈パソコン実習室〉

嶺北・嶺南、各会場整った PC環境でご受講いただけます。研修データの持ち帰りも可能です。

※PC 実習室を利用しない講座もございます

令和３年度 IT 研修一覧【嶺北会場】 福井県産業情報センター（坂井市）

● 業務活用研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
1	MS-Excel2016 基礎～基本操作からグラフの作成、データベースの利用まで～	2 日間／ 9:00～17:00	11,220 円
2	MS-Excel2016 応用～関数の活用から、複合グラフ、ピボットテーブルまで～	2 日間／ 9:00～17:00	11,220 円
3	MS-Excel2016 関数マスター～業務で活用できる関数力を身に付ける～	1 日間／ 9:00～17:00	7,260 円
4	MS-Excel2016 マクロ／ VBA ～マクロを活用して業務を効率化する～	3 日間／ 9:00～17:00	14,190 円
5	Excel によるビジネスデータ分析入門～経営・営業戦略強化に効果的なデータ分析手法～	1 日間／ 9:00～17:00	15,510 円
6	MS-Access2016 基礎～基本操作からフォームによるデータ入力まで～	2 日間／ 9:00～17:00	11,220 円
7	MS-Access2016 応用～リレーションシップの作成からフォームの活用まで～	2 日間／ 9:00～17:00	11,220 円
8	PowerPoint を活用したビジネスプレゼンの基礎～基礎操作から発表実習まで～	2 日間／ 9:00～17:00	11,220 円
9	チラシデザインの基本ルール～デザインの原則、ココだけは押さえよう～	1 日間／13:00～17:00	2,970 円
10	Illustrator 入門～これから始める方のための初歩の初歩～	1 日間／ 9:00～17:00	7,370 円
11	Illustrator 基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～	2 日間／ 9:00～17:00	12,870 円
12	Photoshop 入門～これから始める方のための初歩の初歩～	1 日間／ 9:00～17:00	7,370 円
13	Photoshop 基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～	2 日間／ 9:00～17:00	12,870 円
14	作って学ぶ！バナーデザイン制作テクニック～ Illustrator&Photoshop による実践力養成～	1 日間／ 9:00～17:00	7,370 円
15	作って学ぶ！チラシ制作テクニック～ Illustrator&Photoshop による実践力養成～	1 日間／ 9:00～17:00	7,370 円
16	Jw_cad 入門～これから始める方のための初歩の初歩～	1 日間／ 9:00～16:00	8,250 円
17	Jw_cad 基礎～レイヤー操作を使って平面図を描いてみよう～	2 日間／ 9:00～16:00	11,110 円

● Web サイト制作研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
18	ホームページデザインの基礎～デザインの原則、ココだけは押さえよう～	1 日間／ 13:00～16:00	4,730 円
19	ホームページ制作入門～ Web サイトの仕組みを初歩から学ぶ～	1 日間／ 9:00～17:00	6,820 円
20	ホームページ制作基礎～ HTML、CSS を基本から学ぶ～	2 日間／ 9:00～17:00	11,440 円
21	無料ツールで始める簡単ホームページ作成～スマートフォンにも対応したホームページを公開しよう！～	2 日間／ 9:00～17:00	9,020 円
22	レスポンシブ Web サイト制作基礎～スマホ・タブレット・パソコンに対応したサイト制作～	2 日間／ 9:00～17:00	17,380 円
23	はじめての WordPress 入門～基本的なサイト構築の手順を学ぶ～	1 日間／ 9:00～17:00	7,260 円
NEW! 24	WordPress デザイン基礎～ CSS によるカスタマイズの初歩～	2 日間／ 9:00～17:00	9,350 円
25	知識ゼロからの JavaScript ①～超入門！ Web プログラミングのはじめの一歩～	1 日間／ 10:00～17:00	9,900 円
26	知識ゼロからの JavaScript ②～フレームワーク入門！ JavaScript & Vue.js を知る～	1 日間／ 10:00～17:00	9,900 円
27	はじめての AdobeXD 入門～ Web デザイナー、ディレクターのための基本スキル～	1 日間／ 10:00～17:00	13,200 円

● Web マーケティング研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
NEW! 28	スマホ＆ SNS 時代の企業採用活動の新常識	1 日間／ 13:00～16:00	3,410 円
29	Instagram を活用した集客・販促のノウハウ	1 日間／ 13:00～16:00	3,410 円
30	LINE 公式アカウントを活用した集客・販促のノウハウ	1 日間／ 13:00～16:00	3,410 円
31	Google マップを活用した集客・販促のノウハウ	1 日間／ 13:00～16:00	3,410 円
32	YouTube を活用した集客・販促のノウハウ～スマホ 1 台で始める動画マーケティング～	1 日間／ 13:00～16:00	3,410 円
33	新時代のメール＆ LINE マーケティング基礎～ステップメール、ステップ LINE で集客～	1 日間／ 13:00～16:00	4,400 円
34	ふくいネットショップ道場【実践編】～売り上げアップのためのノウハウと実践～	3 日間／ 13:00～17:00	未定
35	ユーザーと検索エンジンから評価されるための Web ライティングの極意	1 日間／ 13:00～18:00	5,500 円
36	Web ライティング実践塾～売り上げに繋がる最強のライティング手法を実践的に学ぶ～	3 日間／ 18:00～20:30	30,360 円
37	SEO 入門～検索エンジン最適化 (SEO) をイチから学ぶ～	1 日間／ 13:30～17:00	4,510 円
38	SEO 実践～着実に成果を出すための実践ノウハウを学ぶ～	2 日間／ 13:30～17:00	7,480 円
NEW! 39	Google アナリティクス基礎～基本用語から分析データをビジネスに活かすノウハウまで～	2 日間／ 9:00～17:00	20,460 円

※予告なく内容が変更になる場合もございます。最新情報はウェブサイト（https://www.fisc.jp/pckouza/）にてご確認ください。

● 動画＆写真活用研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
40	YouTube で稼ぐ！スマホ動画作成＆ライブ配信実践講座【iPhone 編】	1 日間／ 10:00 ～ 17:00	14,960 円
41	YouTube で稼ぐ！スマホ動画作成＆ライブ配信実践講座【Android 編】	1 日間／ 10:00 ～ 17:00	14,960 円
NEW! 42	Adobe Premiere Pro, Adobe After Effects で学ぶビジネス動画制作入門	2 日間／ 10:00 ～ 17:00	24,530 円
43	プロに学ぶ！デジカメ撮影　初級テクニック編 ～基本設定から撮影テクニックまで～	1 日間／ 10:00 ～ 17:00	10,450 円
44	プロに学ぶ！デジカメ撮影　基礎テクニック編 ～構図の決め方から画像のトリミングまで～	1 日間／ 10:00 ～ 17:00	10,450 円

● 企業内システム管理者研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
45	情報セキュリティ入門～サイバー攻撃対策から SNS 炎上対策まで～	1 日間／ 13:00～17:00	3,740 円
46	基礎から学ぶネットワーク技術～ネットワークシステムの基本知識を体系的に学ぶ～	2 日間／ 9:00～17:00	17,380 円
47	演習で学ぶネットワーク運用管理～運用管理の基本からトラブル対応まで～	2 日間／ 9:00～17:00	17,380 円
48	ネットワークセキュリティ基礎～システム管理者に必要なセキュリティ対策の基礎知識～	2 日間／ 9:00～17:00	17,380 円

● ソフトウェア技術者研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
49	SE・営業のための提案スキル ～ IT 企業としての営業力を強化～	4 日間／ 13:00～17:00	18,260 円

※予告なく内容が変更になる場合もございます。最新情報はウェブサイト (https://www.fisc.jp/pckouza/) にてご確認ください。

令和３年度 IT 研修一覧【嶺南会場】 福井県産業情報センター嶺南支所（小浜市）

● 業務活用研修

NO.	講　座　名	日数／時間	受講料（税込）※テキスト料込
1	MS-Excel2016 基礎～基本操作からグラフの作成、データベースの利用まで～	2 日間／ 10:00～17:00	11,220 円
2	MS-Excel2016 関数マスター～業務で活用できる関数力を身に付ける～	1 日間／ 10:00～17:00	7,260 円
3	Illustrator 入門～これから始める方のための初歩の初歩～	1 日間／ 10:00～17:00	7,370 円
4	Illustrator 基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～	2 日間／ 10:00～17:00	12,870 円
5	Photoshop 入門～これから始める方のための初歩の初歩～	1 日間／ 10:00～17:00	7,370 円
6	Photoshop 基礎～実務で活用するための基本を学ぶ～	2 日間／ 10:00～17:00	12,870 円
7	チラシデザインの基本ルール～デザインの原則、ココだけは押さえよう～	1 日間／ 13:00～17:00	2,970 円
8	Jw_cad 入門～これから始める方のための初歩の初歩～	1 日間／ 9:00～16:00	8,250 円
9	Jw_cad 基礎～レイヤー操作を使って平面図を描いてみよう～	2 日間／ 9:00～16:00	11,110 円
10	無料ツールで始める簡単ホームページ作成～スマートフォンにも対応したホームページを公開しよう！～	2 日間／ 10:00～17:00	9,020 円
11	はじめての WordPress 入門～基本的なサイト構築の手順を学ぶ～	1 日間／ 10:00～17:00	7,260 円
12	プロに学ぶ！デジカメ撮影　初級テクニック編～基本設定から撮影テクニックまで～	1 日間／ 10:00～17:00	10,450 円
13	プロに学ぶ！デジカメ撮影　基礎テクニック編～構図の決め方から画像のトリミングまで～	1 日間／ 10:00～17:00	10,450 円

※予告なく内容が変更になる場合もございます。最新情報はウェブサイト（https://www.fisc.jp/reinan/kouza/）にてご確認ください。

開催準備中！「サテライト講座」のご紹介

当 IT 研修では、令和 3 年度夏頃の開始を目指し、㈱富士通ラーニングメディア様とパートナーシップ契約を結んでの“サテライト講座”の開催準備を進めております。

“サテライト講座”とは、東京の会場で行われている講座の様子をカメラで撮影し、インターネットを介して全国のサテライト会場にライブ配信するシステム。これまで首都圏まで赴いてしか受講できなかったような講座が、当センター（嶺北・嶺南）で受けられるようになります。

東京の講師パソコンと当会場がつながっているため、チャット機能や講師と直接会話することで講義内容に関する質問もリアルタイムで行うことができ、さらに、専用のリモートシステムを使ってメイン会場と同じ環境で実習操作が可能です。

当センター会場は、お一人ずつ受講いただけるブースを整備しております。ぜひ、この集中できる環境を学びに活かしてください。

開催予定の研修メニュー（仮）

【プログラミング】
- Python 入門
- ゼロからはじめる Python による日常業務効率化
- Python によるデータ分析入門

【システム設計／開発】
- システム運用における SLA の作成
- システム基盤（ITインフラ）要素技術の基礎

【データベース技術】
- データベース性能分析
- SQL Server データベース管理

【データ分析】
- データサイエンス入門
- 体験！ディープラーニング
- ビッグデータの基礎

【クラウド】
- Microsoft Azure 入門
- パブリッククラウドのシステム構成設計

IT 研修に関するお問合わせ先

（公財）ふくい産業支援センター

ふるさと産業育成部　ベンチャー・Eビジネス支援グループ　IT 研修担当

嶺北会場	福井県産業情報センタービル 〒910-0296　福井県坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16（ソフトパークふくい内） https://www.fisc.jp/pckouza/
嶺南会場	福井県産業情報センター 嶺南支所 〒917-0069　福井県小浜市白鬚 112（白鬚業務棟 3F） https://www.fisc.jp/reinan/kouza/

《TEL/FAX》**0776-67-7411 ／ 0776-67-7439**

《e-mail》**pckouza@fisc.jp**

福井県産業情報センターは、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。（県担当課：福井県産業労働部創業・経営課　福井市大手 3-17-1　☎0776-20-0537）

令和３年度「第６期 福井ものづくり改善インストラクタースクール」のご案内

県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業 OB の方を対象に、生産効率を高める現場改善の指導者を養成する「福井ものづくり改善インストラクタースクール」を実施しています。

スクールの特長

- カリキュラムは『東京大学ものづくり経営研究センター』と共同開発した講義・演習、 現場実習により構成
- 藤本隆宏 東京大学教授のものづくり理論をベースとした、オリジナルテキストを使用
- 『東京大学ものづくり経営研究センター』の協力による経験豊富な講師陣
- 現場での実践に重点を置いた、成果創出までの継続的なフォローアップ体制

※受講者（企業従業員）は他の研修を半額で受講できます。
詳しくはお問い合わせ下さい。

第６期のスクール概要

開講期間　令和３年７月１日～９月30日（17日間）
会　　場　【講義・演習】福井県中小企業産業大学校
【実習】各協力企業
募集人数　12名程度
受 講 料　【企業従業員】25万円（税込）
【企業OB等】５万円（税込）
※従業員を派遣する企業は、受講料の補助制度を利用できる場合があります。

応募要件　【企業従業員】県内に主たる事業所を有する中小製造事業者のリーダーまたは幹部候補であって、生産管理、品質管理、生産技術等の部門を経験し、ものづくりに関する予備的知識を有すること。
【企業OB等】大手・中堅製造業で工場等の現場経験豊富な方
※企業OB等については、修了後、県内企業の指導に従事していただきます。

スクールの詳細は、決まり次第、ホームページ等でご案内します。

現場改善を支援する「派遣事業」のご案内

ものづくり現場改善を行いたい企業に対して、インストラクターを派遣し、インストラクターが中心となり経営者・現場の皆様の協力を得て改善提案を策定します。

派遣対象　派遣により改善効果が期待できると判断できる福井県内に事業所を有する中小企業
派 遣 者　福井ものづくり改善インストラクタースクールで養成したインストラクター１名を派遣します。
派遣回数　５回以内　　**活動期間**　３か月以内
負 担 額　１回３万円（税込）　　**令和３年度予定件数**　８件
（申請件数が予定件数に達した時点で受付を終了させていただきます。）

現場改善を支援する「具体化事業」のご案内

スクール事業で現場改善実習の場を提供した企業や派遣事業を活用した企業に対して提案した改善内容を具体的に実施できるようコンサルティングすることを目的とします。

派遣対象　具体化事業により明確な成果が期待できると判断する福井県内に事業所を有する企業
派 遣 者　福井ものづくり改善インストラクタースクールで養成したインストラクター１名を派遣します。
派遣回数　10回　　**活動期間**　１年以内
負 担 額　１回４万円（税込）＋交通費実費　　**令和３年度予定件数**　４件
（申請件数が予定件数に達した時点で受付を終了させていただきます。）

「リカレント教育総合支援センター」のご案内

リカレント教育総合支援センター
福井県中小企業産業大学校２階

キャリアアップの総合相談窓口として開設した「リカレント教育総合支援センター」では、キャリアに関する相談対応や情報提供、快適な学習環境を整え、キャリアアップの支援をしています。

- キャリアコンサルタントが、**キャリア形成やスキルアップの相談**に応じます。
- **企業の人材育成計画、事業内職業能力開発計画**の作成支援をします。
- **通信制大学や各種学校、研修機関のパンフレット**を揃えています。
- **学習のためのスペース**を用意しています。

福井県中小企業産業大学校　施設貸出のご案内

大学校施設のおすすめポイント

- ▶国道 8 号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶最大 430 台分（共用駐車場 350 台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶全館でご利用いただける無線 LAN インターネット環境を整備

施設の概要

1F

講演会や安全大会に

大教室 108 名 /186㎡

グループ企業や取引先との合同研修に

特別教室 63 名 /86㎡

社内研修や説明会に

第 1 中教室（1F）
第 2 中教室（2F） 48 名 /86㎡

社内研修や役員会に

特別研修会議室 31 名 /89㎡

会議やグループ勉強会に

第 1 会議室 12 名 /40㎡

スポーツやレクリエーションに

体育館 426㎡

2･3F

テレワークでのご利用に

テレワークルーム 7 室 /20㎡

会議やグループ勉強会に

第 1 演習室 14 名 /43㎡

少人数での研修や説明会に

第 2 演習室 18 名 /43㎡

座談会や臨床実習に

第 2 会議室（和室） 20 名 /43㎡

少人数での打ち合わせに

小会議室 6 名 /20㎡

合宿型の研修に

宿泊室 ツイン 22 室 44 名 /
シングル 1 室 1 名

※第 1 演習室・第 2 演習室は一体利用が可能です。（一体利用の場合：48 名 /86㎡）

利用料金

令和３年２月１日現在　（単位：円　消費税込）

施設名	収容人数	午　前 9:00～12:00	午　後 13:00～17:00	夜　間 18:00～21:00	１時間あたりの 超過料金
大　教　室	108名	9,640	13,770	9,640	3,590
特　別　教　室	63名	6,040	8,400	6,040	2,340
特別研修会議室	31名	4,820	6,610	4,820	1,790
第１中　教　室	48名				
第２中　教　室	48名				
第１演　習　室	14名	2,340	3,590	2,340	950
第２演　習　室	18名				
第１会　議　室	12名				
第２会議室（和室）	20名				
小　会　議　室 （テレワークルーム）	6名	1,170	1,790	1,170	470
宿泊室A（ツイン）	22室44名	１人１泊　1,680（１室１名でご利用の場合は　2,510）			
宿泊室B（シングル）	１室１名	１人１泊　3,800			
体　育　館	バレーボール コート１面分	1,880	2,520	1,880	630

機器・設備名	１日につき
マルチメディアプロジェクター	6,040
実物投影機	1,790
DVD・ビデオデッキ	1,790
オーバーヘッドプロジェクター	1,220
CD・カセットデッキ	600
マイク（1本につき）	360

◆冷暖房をご利用の場合、施設利用料金の15%を加算します。体育館は１時間あたり1,000円です。
※４月～６月、９月～11月は希望制です。また、冷暖房切替期間は空調がご利用いただけないことがあります。詳しくはお問い合わせください。

施設利用について

◆営利目的の研修等を開催する場合、料金は表内額の２倍です。
◆準備等（前日準備や準備物の保管、翌日の片付け等）に利用する場合、料金は表内額の1/2です。

体育館利用について

◆スポーツ以外の目的で利用する場合、料金は表内額の３倍です。
◆体育館の利用面積が床面積の1/3以下の場合、料金は表内額の1/3、利用面積が1/3を超え1/2以下の場合、料金は表内額の1/2です。
◆体育館の照明を利用する場合、料金は１時間あたり100円です。

施設の空き状況チェックからお申し込みまで、一連の手続きがインターネットで行えます

福井県中小企業産業大学校 施設予約管理システム

https://fiib.jp/

施設予約管理システムは、**24時間365日**稼働しています。
大半のご予約手続きがペーパーレスで完了する、便利なシステムですので、ぜひご登録、ご活用ください。

インターネット以外のお申込方法

所定の利用申込書のFAX・メール送信や窓口でのお申込受付も承っております。
この場合、あらかじめお電話にて施設の空き状況をご確認いただき、仮予約を行ってください。
お問い合わせ受付時間は、第３日曜および年末年始を除く８時30分～17時15分です。

その他

施設のご予約は、ご利用希望日の18ヶ月前の初日から承りますが、営利目的での施設利用の場合は３ヶ月前となります。

オーダーメイド研修のご案内

企業（グループ企業、組合・団体等を含む）が行う研修の企画・運営をサポートしています。
組織の課題やご要望に応じた最適プログラムを企画、当日の運営から実施の振り返りまでをサポートします。
中産大では、人材育成に関する様々な課題の相談に対応していますので、お気軽にお問い合わせください。
2004年以降、220件以上のオーダーメイド研修を実施しています。

オーダーメイド研修3つのメリット

1 最適プログラムを提案

ご一緒に課題の整理をしながら、研修テーマを明確にしていくことで、最適なプログラムを提案します。

2 確かな実績ある講師を選定

「課題」「希望時期」「予算」に合わせ、中産大で確かな実績のある講師を選定します。

3 組織全体への浸透

同時に多数の社員が学習することで、組織全体に成果が反映、浸透しやすくなります。

実施例

製造業　A社
5S 活動改善研修
1日（6時間）9時～16時
会場：A社 製造現場／会議室
対象：若手・中堅社員　20名

サービス業　B社
営業リーダー研修
3日（18時間）13時～17時
会場：中産大　中教室
対象：中堅営業職　15名

サービス業　C社
ビジネスマナー研修
半日（4時間）13時～17時
会場：C社 会議室
対象：全社員　20名

製造業組合員対象
マネジメント研修
1日（6時間）9時～16時
会場：中産大　会議室
対象：管理職候補者　40名

Point!
条件次第では集合研修に比べてオーダーメイド研修の方がコストを抑えることができます。
例えば上記A社の場合

■ **オーダーメイド研修**
費用は講師謝金、旅費、企画費、諸費用含む
（会場は自社会議室使用）
20名参加　合計 330,000円

■ **集合研修**
受講料 20,350円／人
（令和2年度「5S 研修」実績）
20名参加　合計 407,000円

オーダーメイド研修の方が 77,000円 のコストを抑えることができます。
※講師によって費用が変わります。

テーマ例

- 階層別研修（新人～管理職対象）
- マネジメント力強化
- 部下育成力強化
- リーダーシップ養成
- チームビルディング
- コミュニケーション向上
- 顧客満足度向上（接客・ビジネスマナー・クレーム対応）
- コストダウン
- 不良、クレームゼロ
- マーケティング基礎
- 計数感覚向上
- コンプライアンス徹底
- 生産性の高い会議運営（ファシリテーション）
- 考える力強化（ロジカルシンキング・なぜなぜ分析）

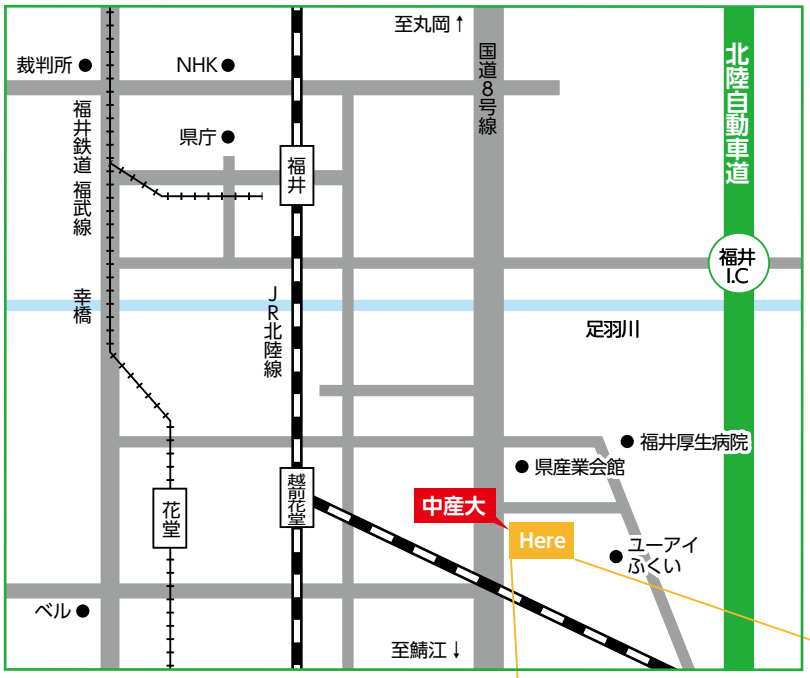
オンライン研修のご要望にも応じていますので、ご相談ください

オーダーメイド研修実施のステップ

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6
お問合せ	相談・打合せ	プログラムを提案	お申し込み	研修実施	成果報告と次のステップへの提案
電話、メールなどでお気軽にどうぞ。	共同作業で課題の整理、抽出をしながら、研修テーマを明確にします。	予算や実施希望日に合わせ、確かな実績のある講師を選び出し、具体的なニーズに対応するプログラム構成でご提案します。	研修日時、講師、内容、費用を確定します。	研修運営を全面的にサポートします。 中産大スタッフが準備から当日の運営まで関わります。 講師と共に受講の様子を見ながら、臨機応変な進行を行います。	講師所感、受講者アンケート等をまとめて報告書を作成します。 研修成果を踏まえ、次のステップを提案いたします。

※ご希望に添えないテーマや実施時期もございますので予めご了承ください

福井県中小企業産業大学校へのアクセス



自動車をご利用の場合

430台無料駐車場完備

- JR福井駅より約15分
- 北陸自動車道「福井 IC」より約10分

バスをご利用の場合

- **京福バス 福井駅西口ロータリー 5 番のりば　約15分**

  羽水高校線
  「県産業会館・厚生病院」下車　徒歩2分

- **フレンドリーバス（無料）**

  JR福井駅東口 ロータリー フレンドリーバスのりば　約15分
  「生活学習館（ユー・アイふくい）」下車 徒歩2分

福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。(県担当課：福井県産業労働部労働政策課　福井市大手 3-17-1　電話：0776-20-0388)

福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター　人材育成部

〒918-8135　福井県福井市下六条町16-15
TEL：0776-41-3775
FAX：0776-41-3729
ホームページ：https://www.fisc.jp/fiib/
E-mail：manabi@fisc.jp

令和３年度 研修プログラム一覧（開講月別）

【4月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
9	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座		36,630 円	3 日	4/8 ～ 4/9・10/14	11
29	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識		20,350 円	1 日	4/14	21

【5月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
28	図面の読み方・描き方基礎講座		20,350 円	1 日	5/11	21
39	テキスタイル製造の基礎		35,200 円	6 日	5/13 ～ 6/1	27

【6月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
13	成果を上げる「チームビルディング」実践	NEW	22,000 円	1 日	6/3	13
34	製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー		22,000 円	1 日	6/7	24
40	製品開発に必要な織物設計技術		22,000 円	4 日	6/8 ～ 6/17	28
24	「教えるスキル」強化セミナー		11,000 円	1 日	6/10	19
4	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー　1日目（集合研修）		22,000 円	1 日	6/16	9
	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー　2日目（オンライン研修・希望制）		8,800 円	1 日	8/26	9
20	ストーリーやこだわりで売る！ブランド構築セミナー		20,350 円	1 日	6/25	17

【7月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
38	眼鏡製造ベーシック講座		44,000 円	6 日	7/6 ～ 8/3・8/4	26
3	リーダーシップ養成講座		32,560 円	2 日	7/7 ～ 7/8	8
1	令和塾　第３期		157,300 円	12 日	7/9 ～ 10/28	5
	第６期　福井ものづくり改善インストラクタースクール （①企業従業員　②企業 OB 等）		①250,000 円 ② 50,000 円	17 日	7/1 ～ 9/30	36

【8月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
8	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー		22,000 円	1 日	8/3	11
5	中堅社員の目標達成力強化セミナー		32,560 円	2 日	8/5 ～ 8/6	9
25	クレーム対応力強化セミナー		20,350 円	1 日	8/24	19

【9月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
26	ISO9001 内部監査員養成講座		36,630 円	2 日	9/2 ～ 9/3	20
16	問題再発防止のための「なぜなぜ分析」実践セミナー	NEW	22,000 円	1 日	9/3	15
10	ビジネスマナー・ブラッシュアップ		22,000 円	1 日	9/9	12
23	オフィスワークのミス防止・改善実践力アップセミナー		22,000 円	1 日	9/10	18
11	説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎	NEW	22,000 円	1 日	9/28	12

【10月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
12	企業価値を高める SDGs ビジネス実践セミナー	NEW	22,000 円	1 日	10/4	13
30	生産管理の基本～計画・手配・統制の実際とレベルアップ術～		33,000 円	2 日	10/7 ～ 10/8	22
27	ISO14001 内部監査員養成講座	NEW	36,630 円	2 日	10/12 ～ 10/13	20
2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー		32,560 円	2 日	10/19 ～ 10/20	8
6	「短く」「簡潔に」伝えるエレベーターピッチスキル習得セミナー	NEW	22,000 円	1 日	10/22	10
18	営業力強化トレーニング講座		33,000 円	2 日	10/26 ～ 10/27	16

【11月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
19	ビジネス・仕事の質を高める「企画・発想力トレーニング講座」		36,300 円	2 日	11/8 ～ 11/9	16
14	「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方		22,000 円	1 日	11/10	14
31	現場改善のための問題解決力向上実践セミナー		33,000 円	2 日	11/15 ～ 11/16	22
7	若手社員のための「先読み仕事術」		30,580 円	2 日	11/18 ～ 11/19	10
22	決算書の読みこなし方と経営分析のポイント		32,560 円	2 日	11/25 ～ 11/26	18

【12月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
35	モノづくりに必要な品質管理 QC 手法入門セミナー		33,000 円	2 日	12/2 ～ 12/3	24
32	身近な現場を変える　5S 実践セミナー　基礎編	NEW	22,000 円	1 日	12/7	23
21	ビジネス心理学で学ぶマーケティングとプライシング		22,000 円	1 日	12/10	17

【令和４年２月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
41	商品の魅力を引き出す手描き POP		4,400 円	1 日	令和 4/2/10	29

【令和４年３月開講】

研修 No.	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
15	OJT を成功させる指示の出し方・報連相のさせ方・受け方		22,000 円	1 日	令和 4/3/2	14
33	成果を上げる　5S 実践セミナー　応用編	NEW	22,000 円	1 日	令和 4/3/8	23

【未定】

研修 No.	分野	研修名		受講料（消費税込）	日数	研修日	掲載頁
17	出張教室	嶺南教室		企画中			15
36	公開講座	人材育成関連		無料	1 日	企画中	25
37	公開講座	人材育成関連（学院連携）		無料	1 日	企画中	25